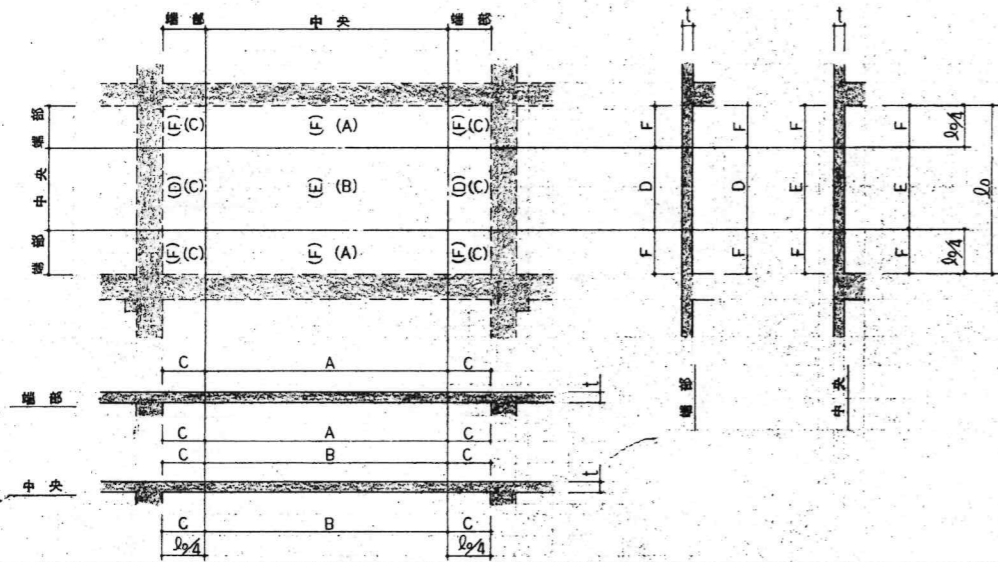


大ばりリスト

符号	G1 (G1A)		G2		G3		G4		G5		G6			G7			G8	G9		CG1			
	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	外端	中央	内端	外端	中央	内端	全断面	端部	中央	基礎	先端		
PHR 階																							
上端筋	3-D19	2-D19																					
下端筋	2-D19	3-D19																					
あばら筋																							
R 階																							
上端筋	3-D19 (3)2-D19	4-D19	2-D19	3-D19	2-D19	6-D19	6-D19	3-D19	3-D19	5-D19	3-D19	4-D22	3-D22	4-D22	3-D19	3-D19	4-D19	3-D19	3-D19	3-D19	5-D19	3-D19	
下端筋	(3)2-D19	3-D19	2-D19	3-D19	2-D19	3-D19	3-D19	3-D19	5-D19	2-D19	3-D19	3-D19	3-D22	7-D22	3-D22	2-D19	4-D19	2-D19	3-D19	2-D19	3-D19	5-D19	3-D19
あばら筋	(D10-100°)																						

スラブリスト



符号	版厚(t)	位置	短辺方向			長辺方向		
			端部 (A)	中央 (B)	端部 (C)	端部 (D)	中央 (E)	端部 (F)
S1	130	上端筋	D10 - 200°	D10 - 400°	D10 - 250°	D10 - 250°	D10 - 500°	D10 - 250°
		下端筋	D10 - 400°	D10 - 200°	D10 - 250°	D10 - 500°	D10 - 250°	D10 - 250°
S2	130	上端筋	D10 - 200° * 77%			D10 - 250° * 77%		
		下端筋	D10 - 200° * 77%			D10 - 200° * 77%		
S3	130 (120)	上端筋	D10 - 200° * 77%			D10 - 200° * 77%		
		下端筋	D10 - 200° * 77%			D10 - 200° * 77%		
S4	130	上端筋	D10 + D13 = 200°			D10 - 250° * 77%		
		下端筋	D10 - 200°			D10 - 250° * 77%		
FS1	150	上端筋	D10 + D13 = 150° シングル			D10 + D13 = 150° シングル		
土間 コンクリート	120	上端筋	D10 - 250° シングル			D10 - 250° シングル		
		下端筋	D10 - 250° シングル			D10 - 250° シングル		

小ばりリスト

符号	B1		B2	cB1	B3	B4	WB
	端部	中央	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面
断面							
上端筋	3-D19	2-D19	2-D19	2-D16	1-D13	1-D13	2-D16
下端筋	2-D19	3-D19	2-D19	2-D16	1-D13	1-D13	4-D16
あばら筋				D10 - 200°	D10 - 200°	D10 - 250°	

大ばり,小ばり共通事項

- 特記なき限り下記による
- あばら筋 D10 - 200°
 - 版筋 D10
 - 巾止筋 D10 - 600°

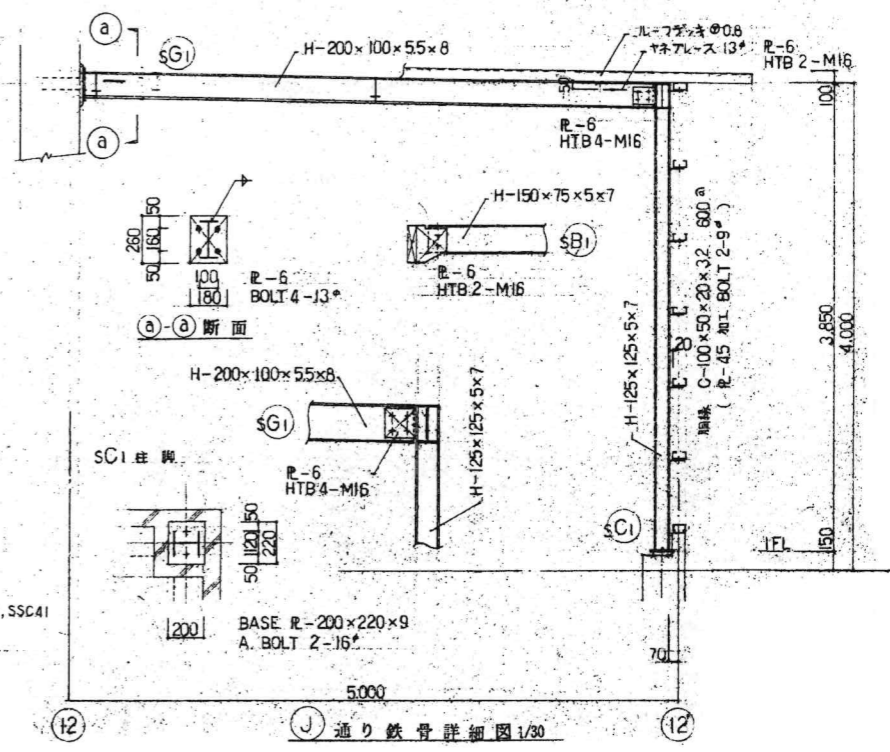
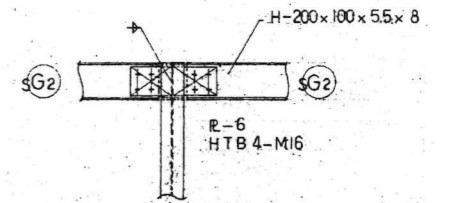
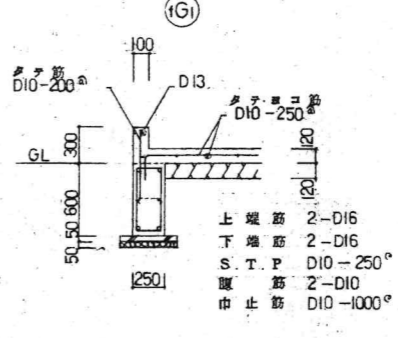
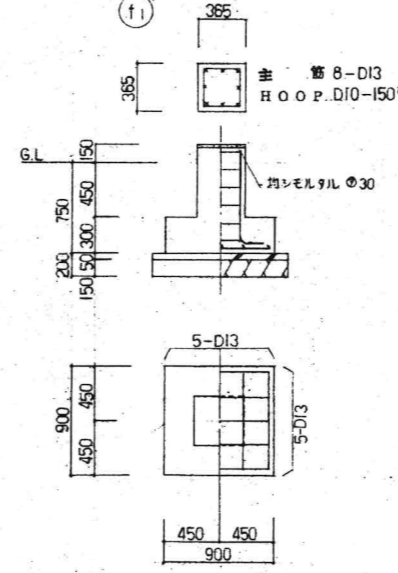
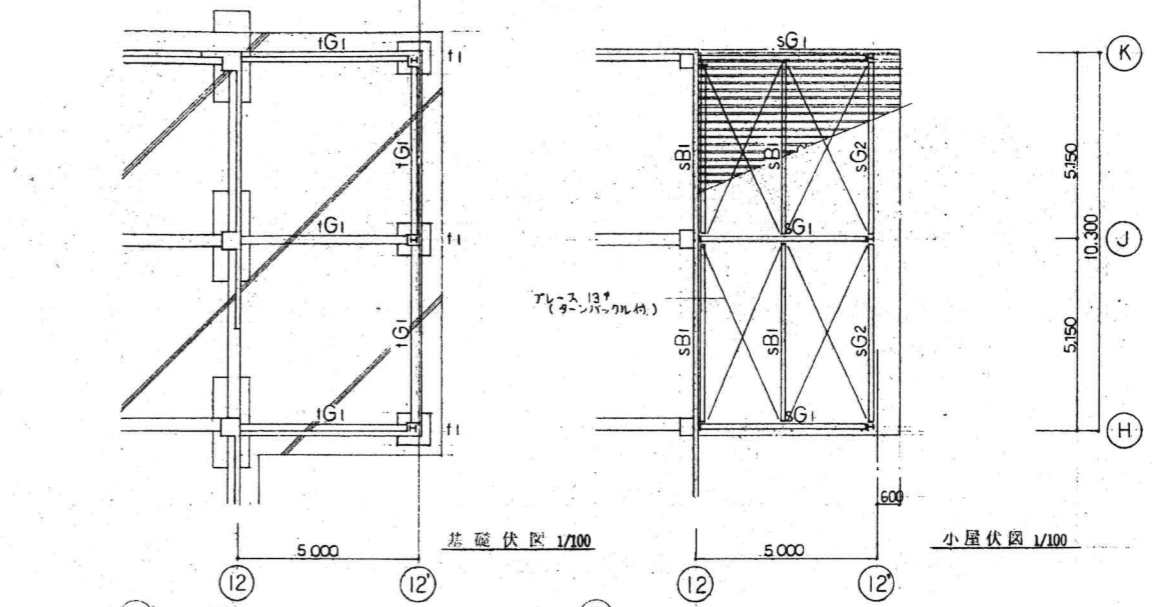
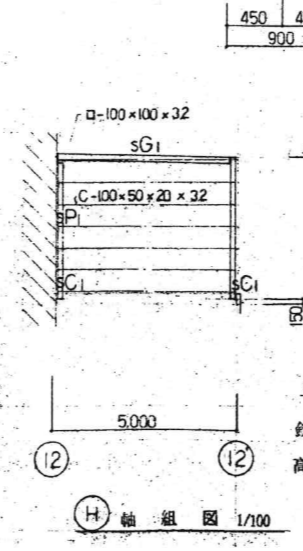
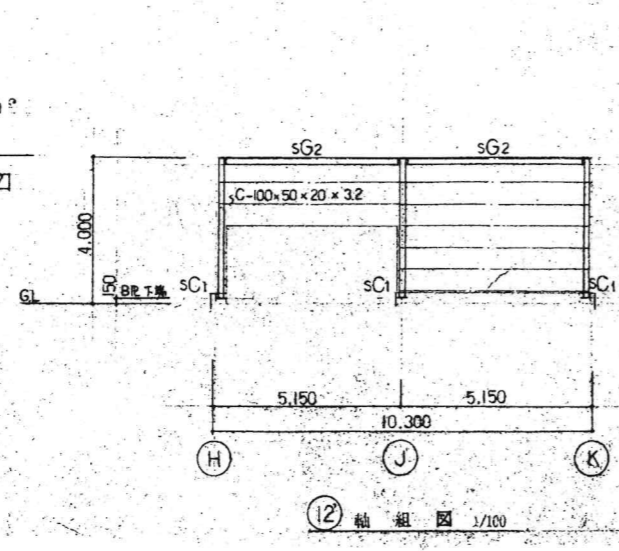
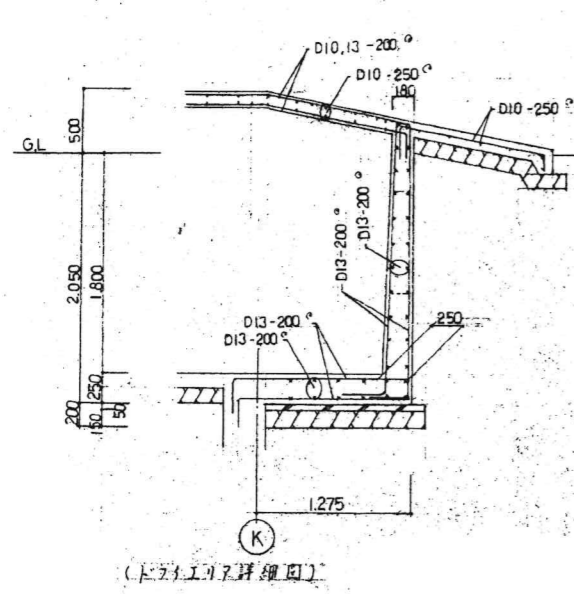
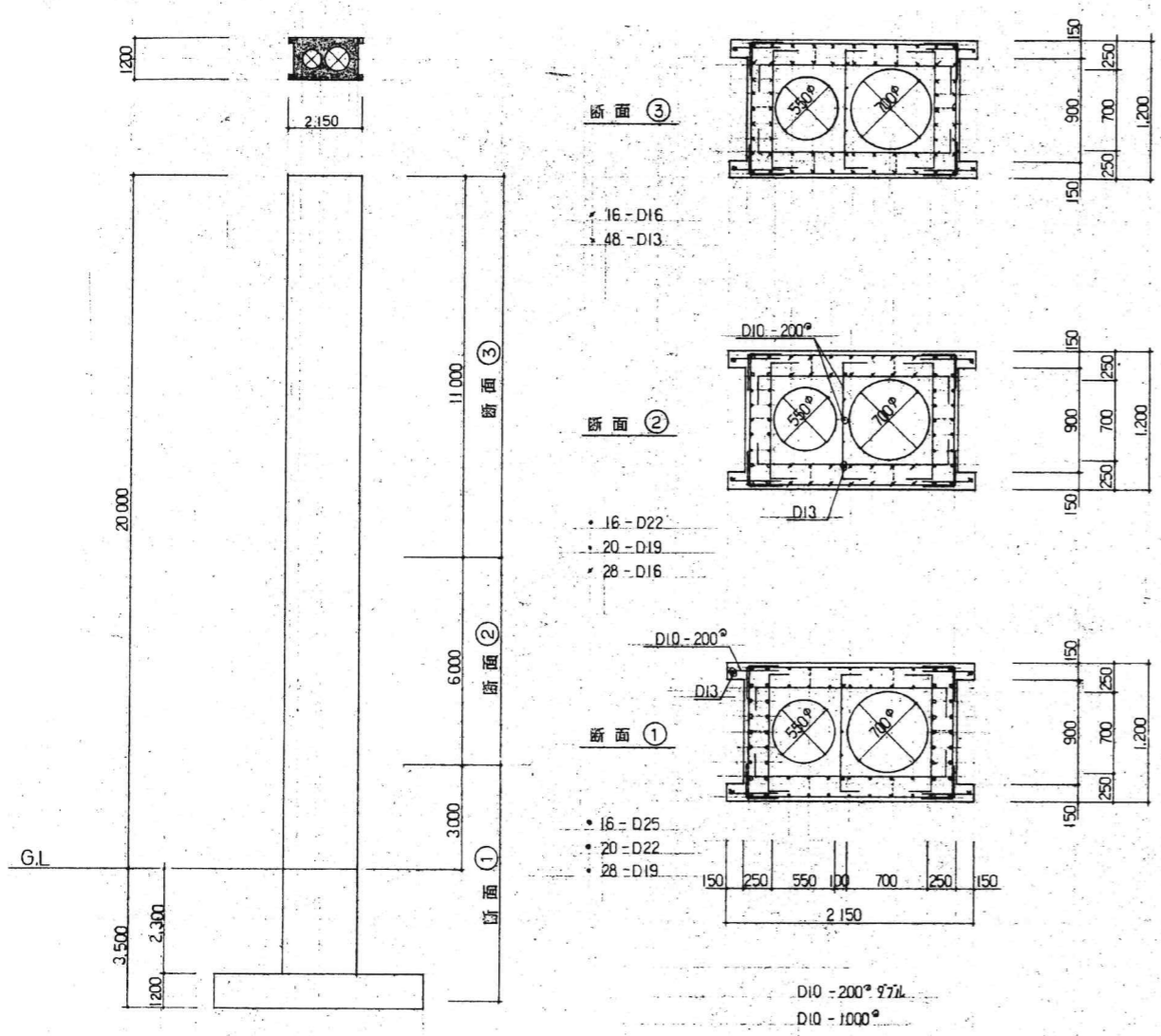
壁リスト

符号	W120	W150	W200	W250	CB150
	断面				
版筋	D10 - 200° シングル	D10 - 250° * 77%	D10 + D13 - 200° ダブル	D10 - 400° シングル	D10 - 400° シングル
開口部 補強筋	縦筋: 1-D13 横筋: 1-D13	縦筋: 2-D13 横筋: 2-D13	縦筋: 2-D13 横筋: 2-D13	縦筋: 1-D13 横筋: 1-D13	縦筋: 1-D13 横筋: 1-D13

共通事項

- 特記なき限り下記による
- 開口部補強筋垂線
 - ダブル配筋の場合、巾止筋を D10 - 1000° で入れる。
-

煙突配筋詳細図 1:30

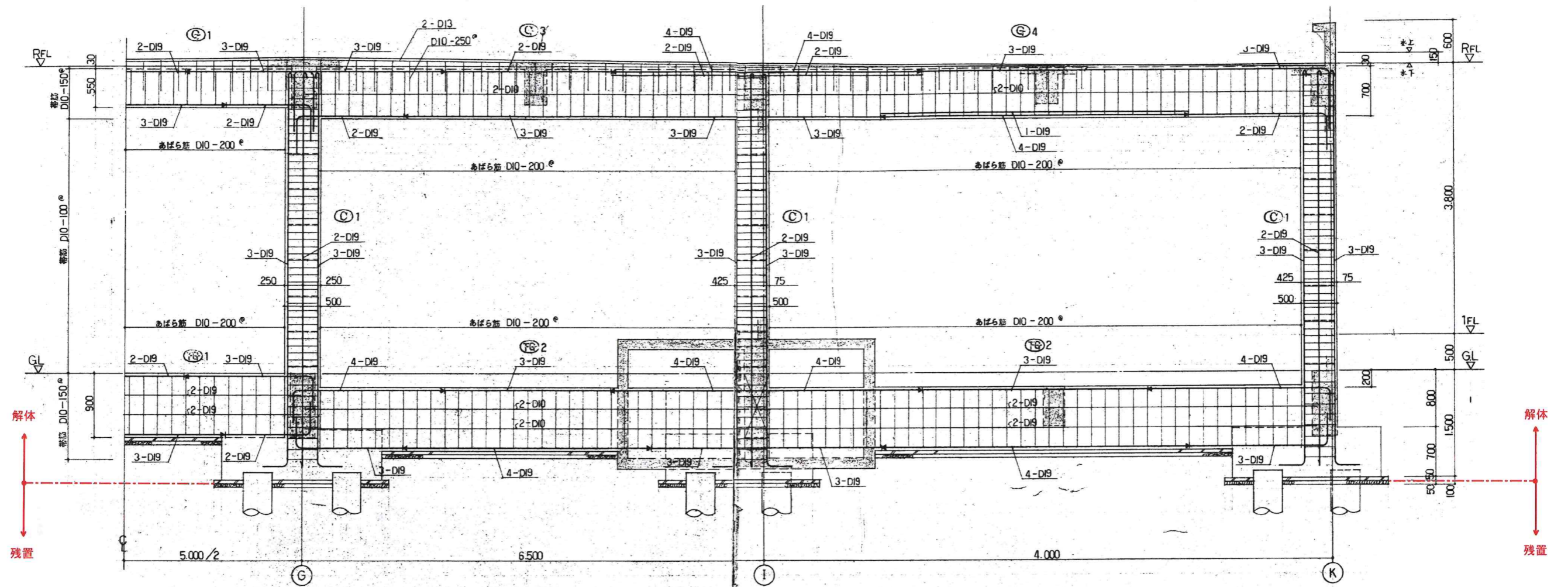


(上工程詳細図)

軸組図 1/100

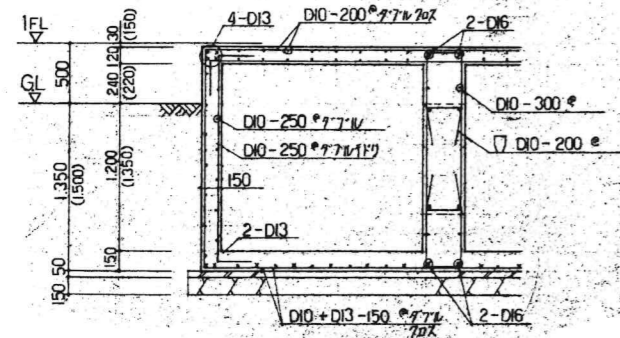
軸組図 1/100

通り鉄骨詳細図 1/30

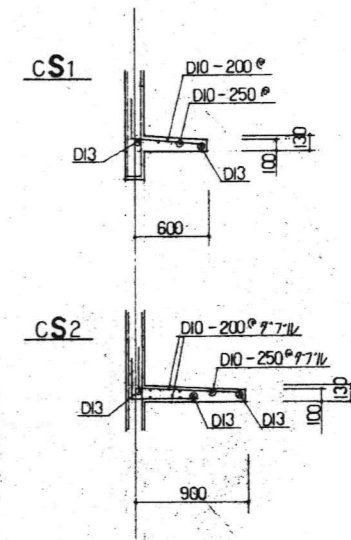
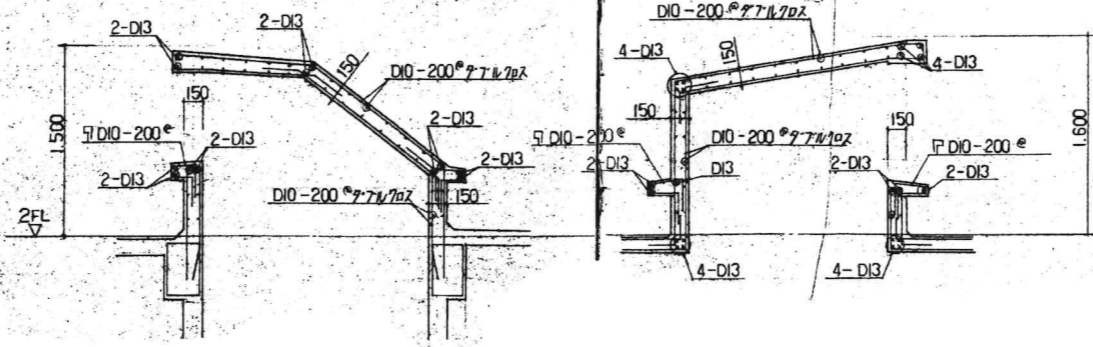


③ 通り 架橋配筋詳細図

配管ピット詳細図



換気口詳細図



※基礎は底盤（捨コン）までを解体撤去し、杭（杭頭）、地業は残す。

□ 設計概要

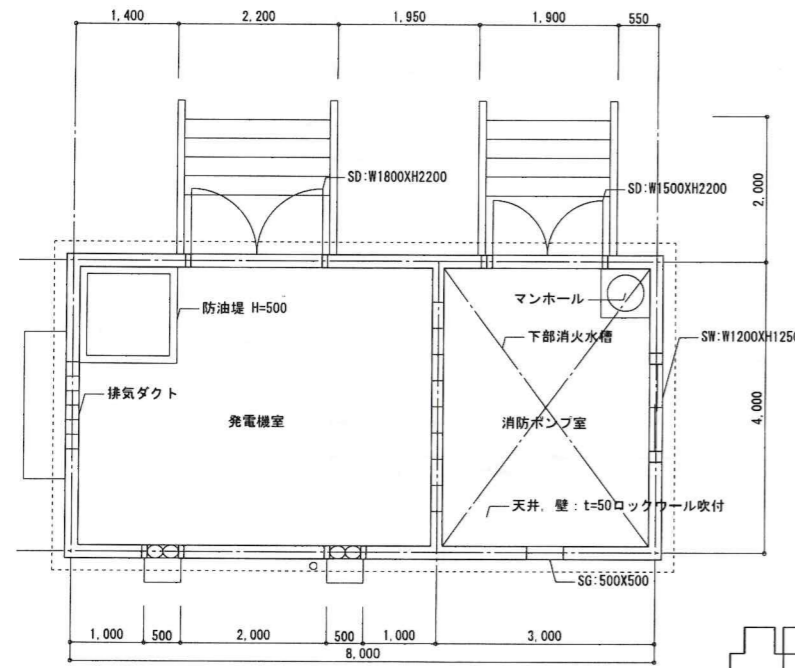
建物名	◎ 自家発電室
構造・規模	RC造 平屋建て
延べ床面積	32㎡
工事概要	基礎、ビット底壁までを解体撤去。(地業は、残す。)

□ 外部仕上表

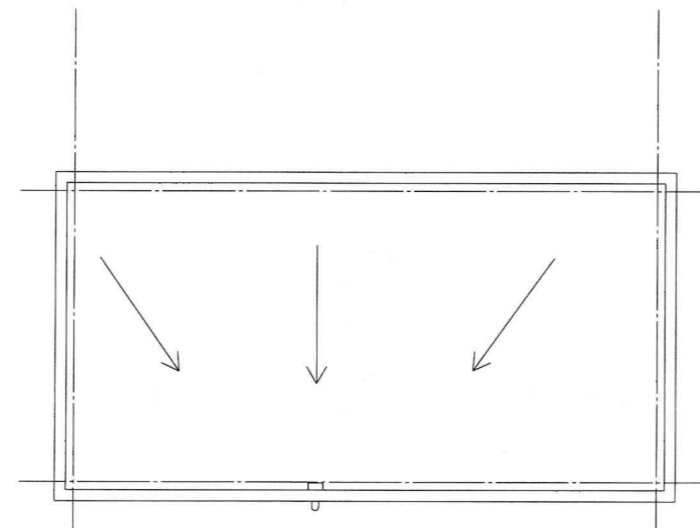
屋根	外巾木	扉	外壁	その他	種・ドレン	備考
RC直押え 塗膜防水 アルミ笠木	コンクリート打放し補修 H=700	—	アクリルリシン吹付 コンクリート打放しの上アクリルリシン吹付	RC階段：モルタルこて押え	鉄製ドレン、縦種：φ100 VP	SUS製フード：1500X1000X750 スチール製フードOP：500X500X500X2箇所 スチール OP：550角

□ 内部仕上表

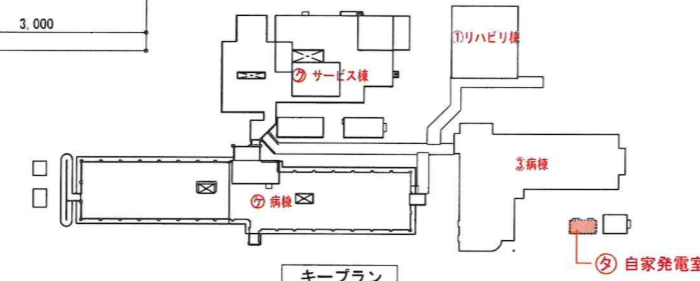
階	室名	床	巾木		壁	天井		室名札	ブラインド	ブラインドBOX	備考
			仕上	巾木高		仕上	天井高				
1F	発電機室	コンクリート直押え	モルタルこて押え	100	t=50ロックウール吹付	t=50ロックウール吹付	3,500				
	消防ポンプ室	コンクリート直押え	モルタルこて押え	100	t=50ロックウール吹付	t=50ロックウール吹付	3,500				マンホール蓋



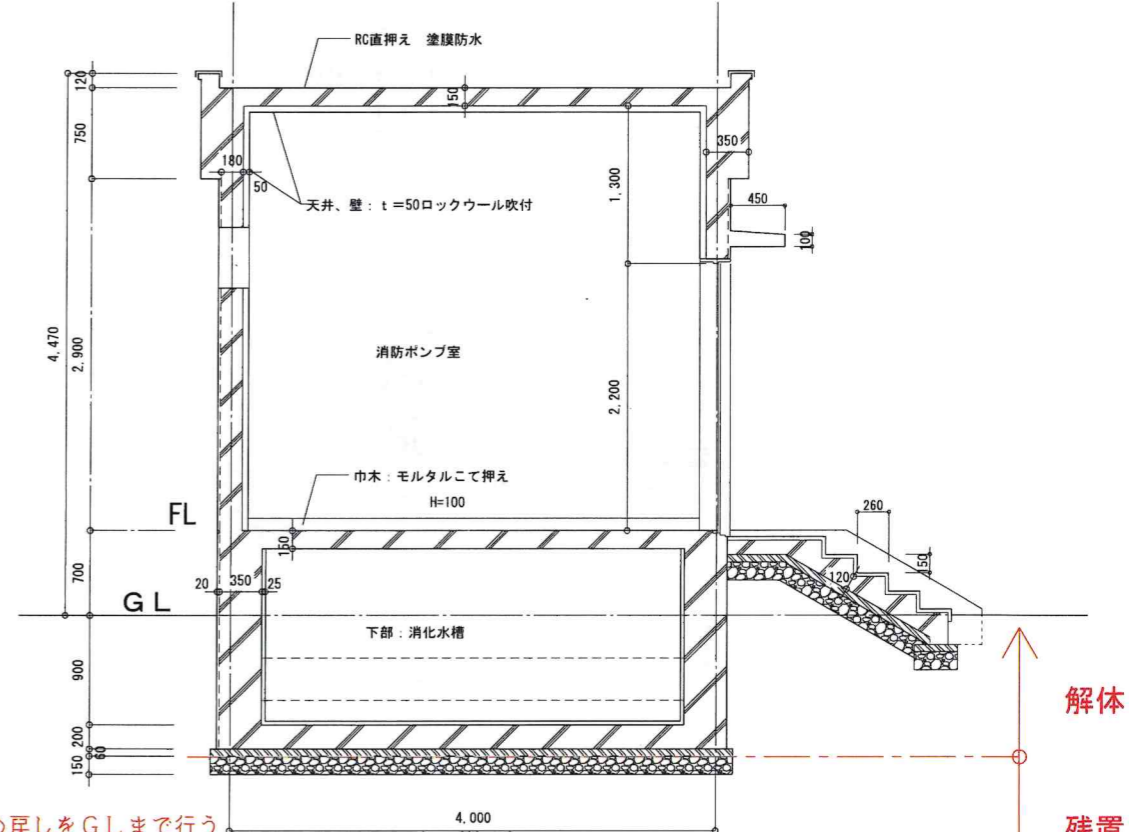
◎ 自家発電室平面図 1:50



屋根伏せ図 1:50



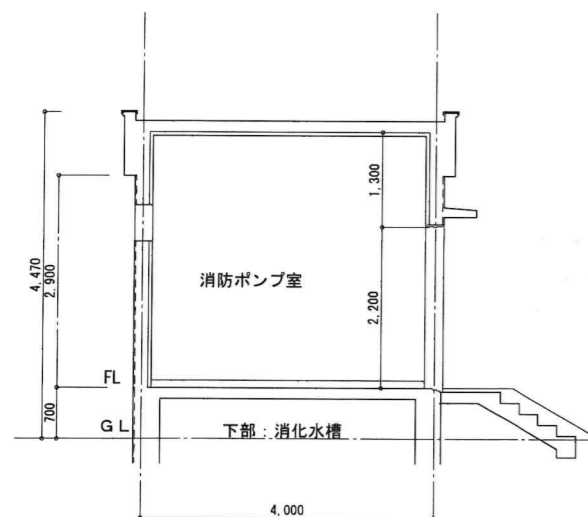
キープラン



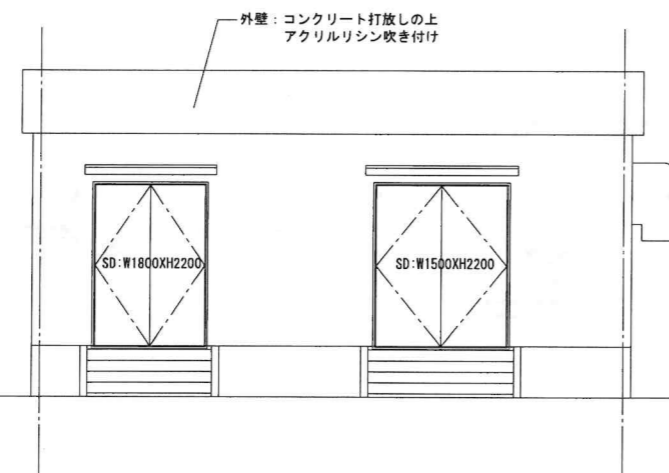
◎ 自家発電室矩計図 1:30

※解体後は埋め戻しをGLまで行う

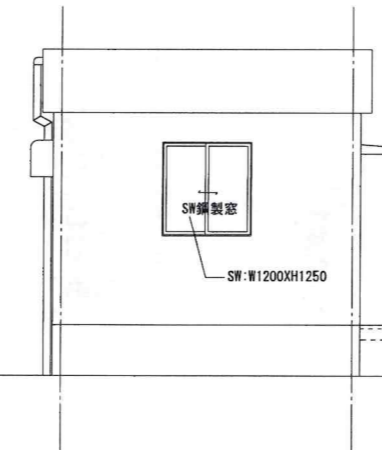
解体
残置



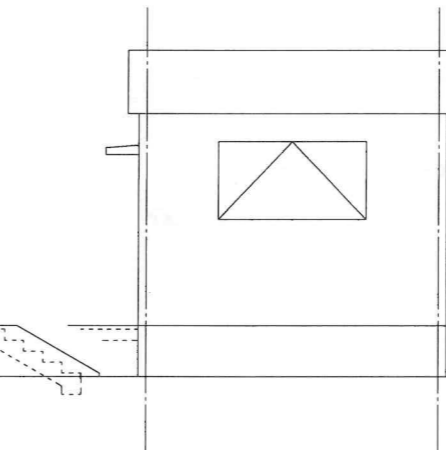
◎ 自家発電室断面図 1:50



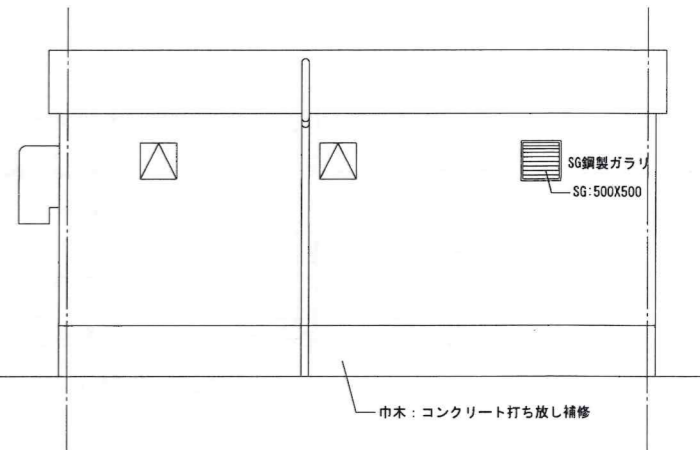
◎ 自家発電室北側立面図 1:50



◎ 自家発電室東側立面図 1:50



◎ 自家発電室西側立面図 1:50



◎ 自家発電室南側立面図 1:50

※基礎低盤(捨コン)までを解体撤去し地業は残す

□ 設計概要

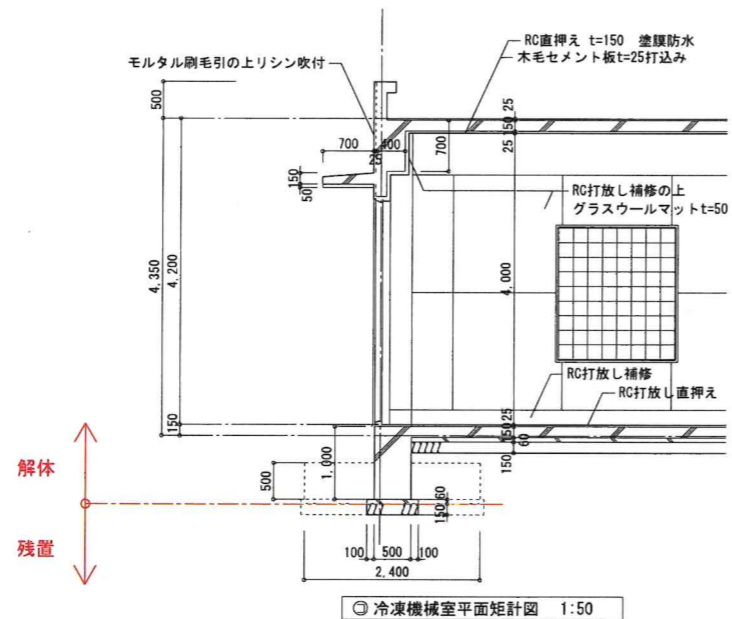
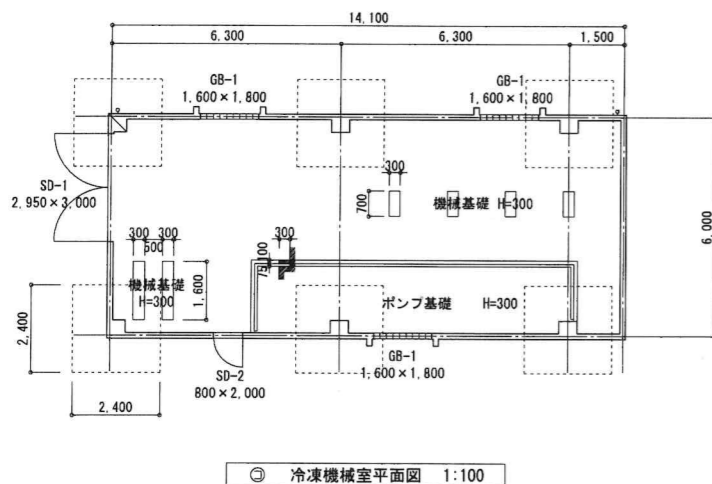
建物名 ① 冷凍機械室 工事概要：基礎までを解体撤去。(地業は、残す。)
 構造・規模 RC造 平屋建て
 延べ床面積 84.10㎡

□ 外部仕上表

屋根	外巾木	腰	外壁	その他	種・ドレン	備考
RC直押え t=150 塗膜防水	モルタルこて押え H=100	—	モルタル刷毛引の上リシン吹付	—	φ100 VP	SUS製フード：300X300X300X2箇所

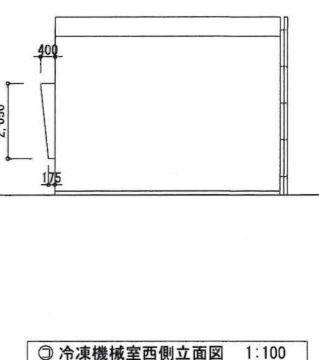
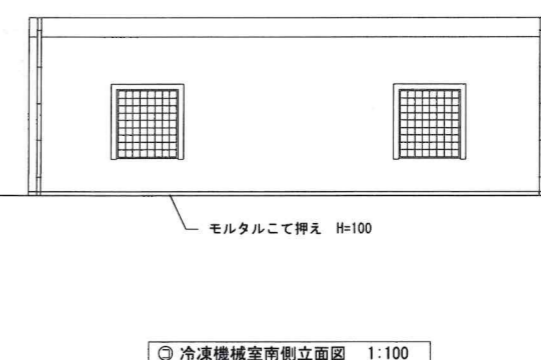
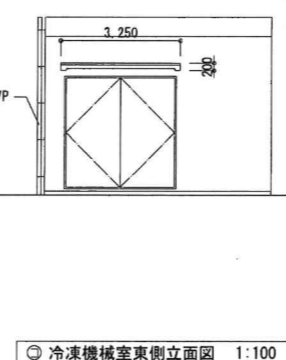
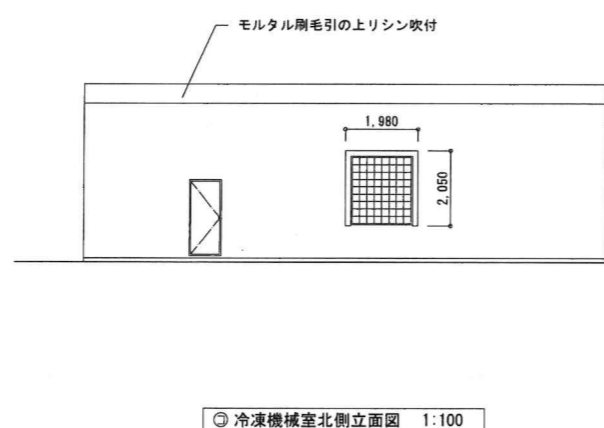
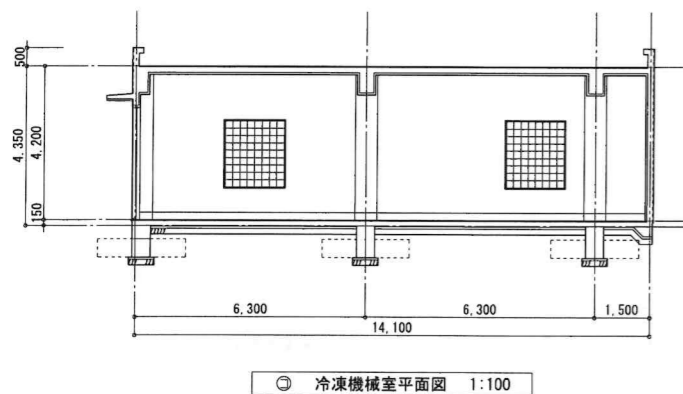
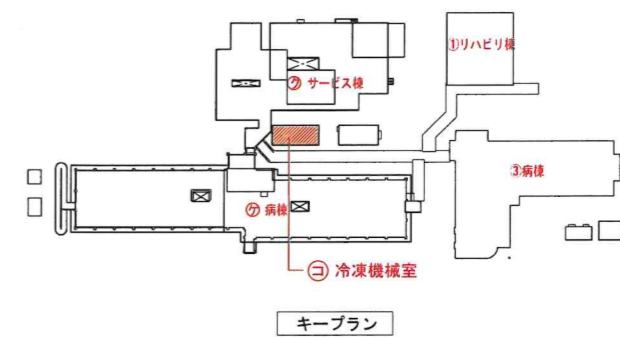
□ 内部仕上表

階	室名	床	巾木		壁	天井		室名札	ブラインド	ブラインド BOX	備考
			仕上	巾木高		仕上	天井高				
1F	冷凍機械室	RC打放し直押え	RC打放し補修	200	RC打放し補修の上 グラスウールマットt=50	モモセメント板t=25打込み	4,000				RC機械基礎：300X700X300X4箇所 300X1600X300X2箇所 900X1800X300X1箇所



↑ 解体
 ↓ 残置

符号及数量	SD-1	1	SD-2	1	GB-1	3
図						
型 式	アルミ引き違い窓		アルミ両開き戸		アルミガラリ	
硝 子	t=6.8mm網入型板		t=6.8mm網入型板		—	
金 物	クレセント		アルミハネル、モノロック、DC			



※基礎低盤（捨コン）までを解体撤去し地業は残す

□ 設計概要

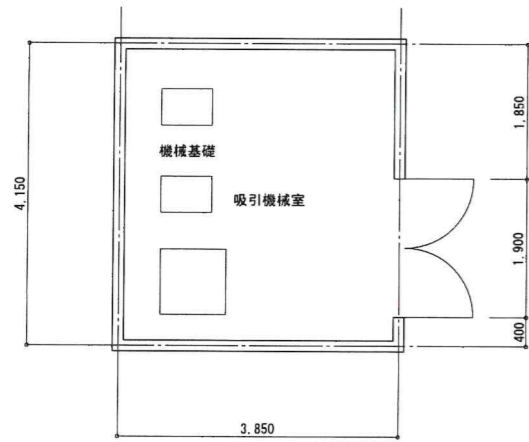
建物名 : ㊟ 吸引機械室 工事概要: 基礎までを解体撤去。(地業は、残す。)
 構造・規模 : CB造 平屋建て
 延べ床面積 : 15.97㎡

□ 外部仕上表

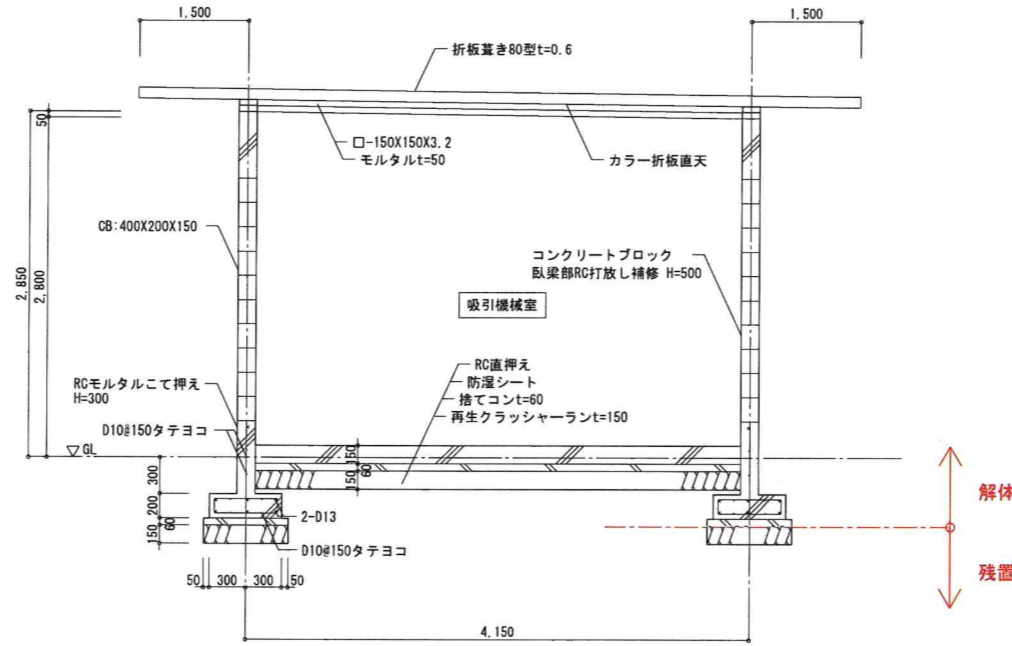
屋根	外巾木	壁	外壁	その他	種・ドレン	備考
折板葺き80型t=0.6	RCモルタルこて押え H=300	—	CB:400X200X150	—	—	—

□ 内部仕上表

階	室名	床	巾木		壁	天井			備考	
			仕上	巾木高		仕上	天井高	室名札		ブラインド
1F	吸引機械室	RC打放し直押え	RC打放し補修	300	コンクリートブロック 臥梁部RC打放し補修 H=500	カラー折板直天	2,800			RC機械基礎: 900X900X100X1箇所 500X700X300X2箇所

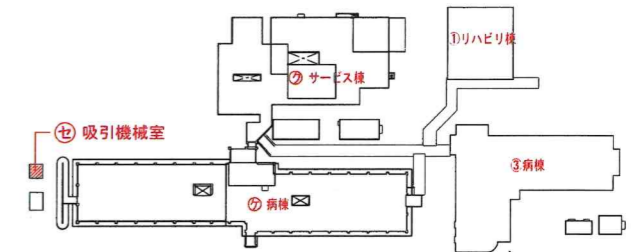


㊟ 吸引機械室平面図 1:50

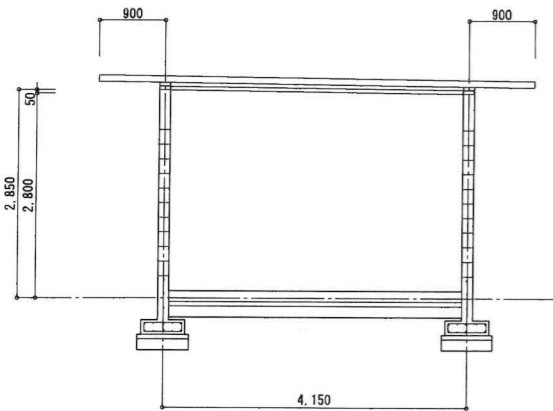


㊟ 吸引機械室矩計図 1:30

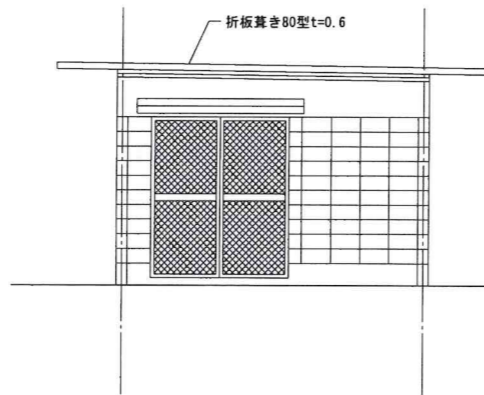
符号及数量	
姿	図
型	式
硝	子
金	物



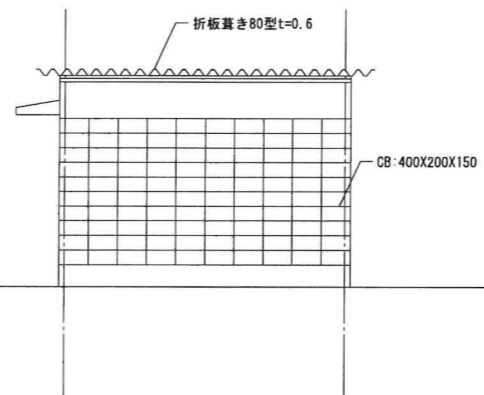
キープラン



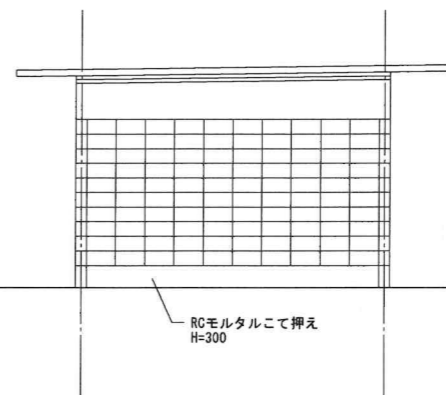
㊟ 吸引機械室断面図 1:50



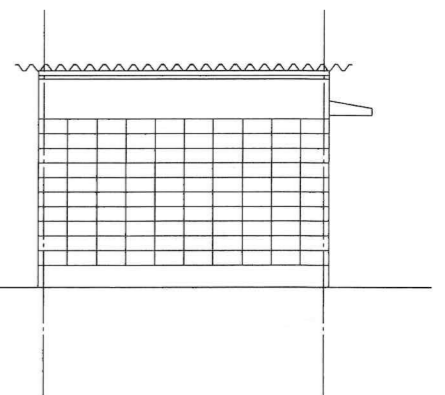
㊟ 吸引機械室北側立面図 1:50



㊟ 吸引機械室東側立面図 1:50



㊟ 吸引機械室南側立面図 1:50



㊟ 吸引機械室西側立面図 1:50

※基礎低盤(捨コン)までを解体撤去し地業は残す

□ 設計概要

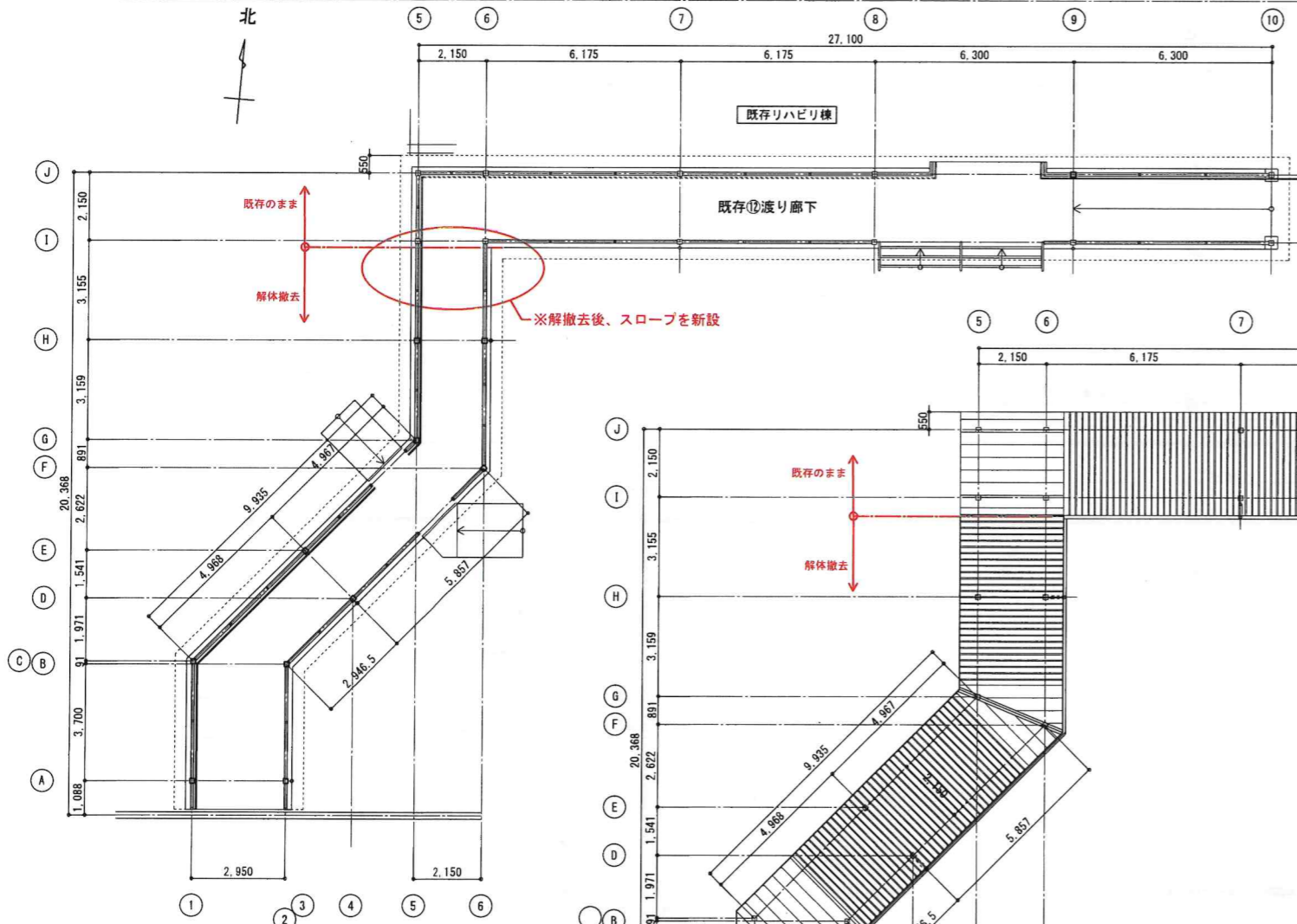
建物名 : ② 渡り廊下 (吹きさらし)
 構造・規模 : S造 平屋建て
 延べ床面積 :

□ 外部仕上表

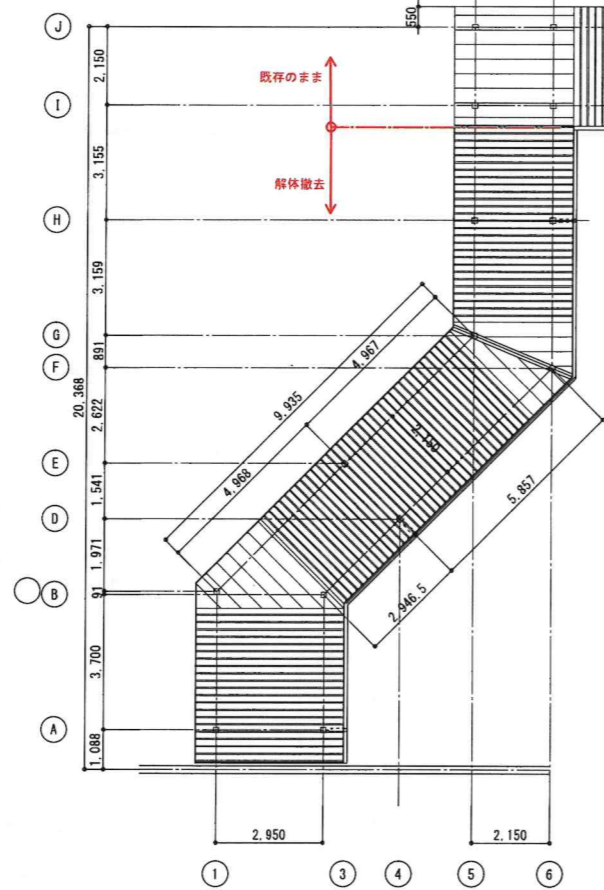
屋根	外巾木	腰	外壁	その他	柱・ドレン	備考
カラーGL105 t=0.6折板葺き	アクリル板t=5.0	手摺白色779A板 スチール枠	---	---	壁礎: φ100 VP、軒礎: 120X120 (塩ビ)	---

□ 内部仕上表

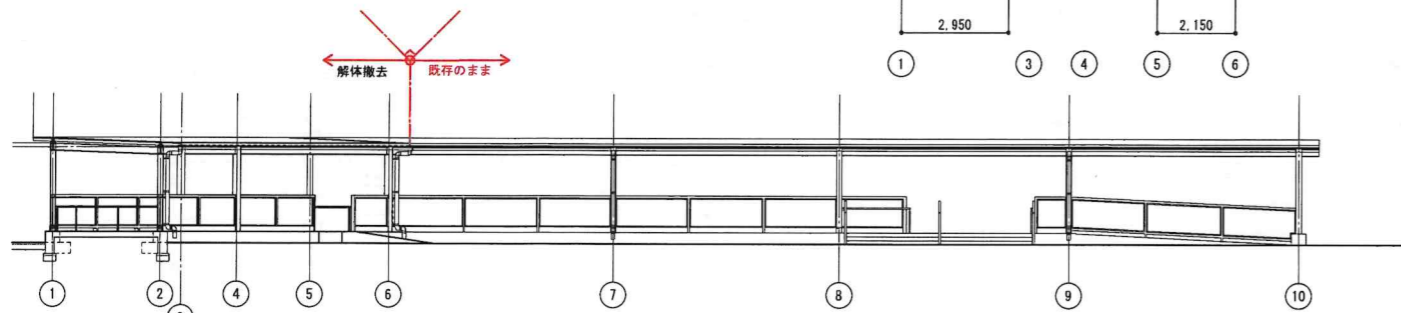
階	室名	床	巾木		壁	天井		室名札	ブラインド	ブラインドBOX	備考
			仕上	巾木高		仕上	天井高				
1F	渡り廊下 (吹きさらし)	RC打放し直押え	---	---	---	カラーGL105 t=0.6折板直天	2.320				手摺 (溶融亜鉛メッキスチール手摺 スモークアクリル板t=4.0)



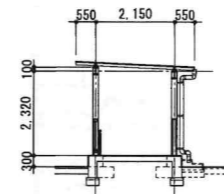
② 渡り廊下平面図 1:100



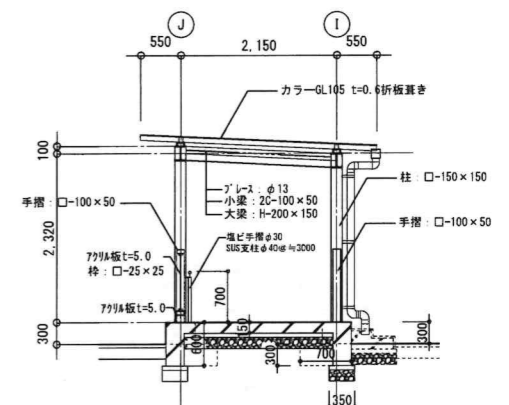
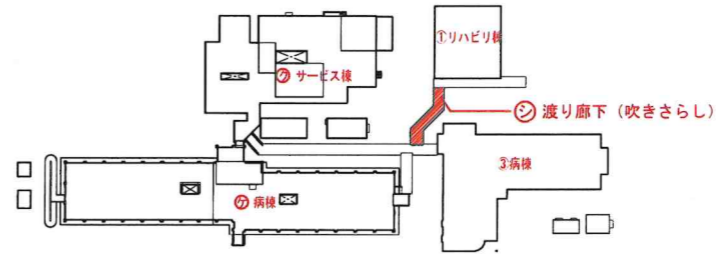
② 渡り廊下屋根伏せ図 1:100



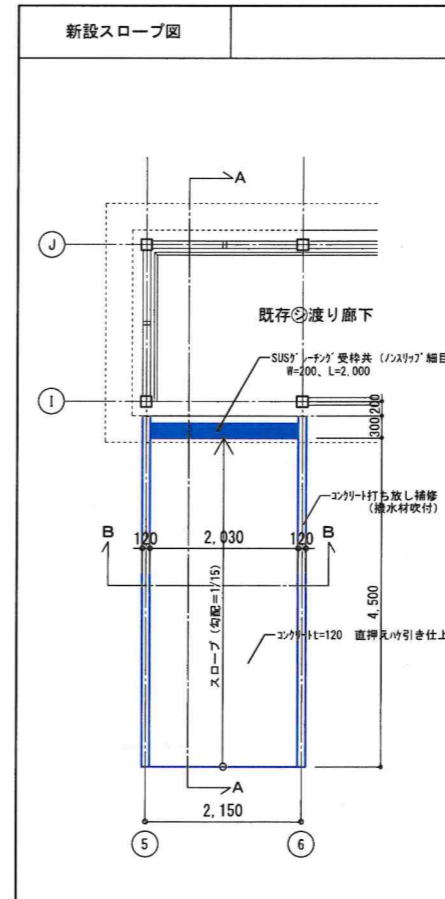
② 渡り廊下南側立面図 1:100



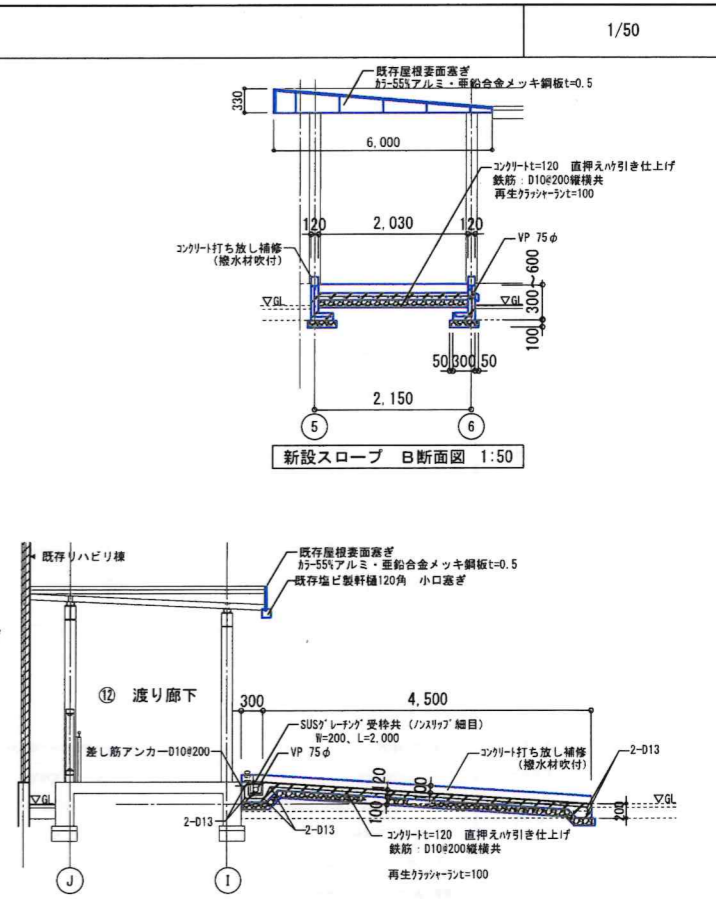
② 渡り廊下断面図 1:100



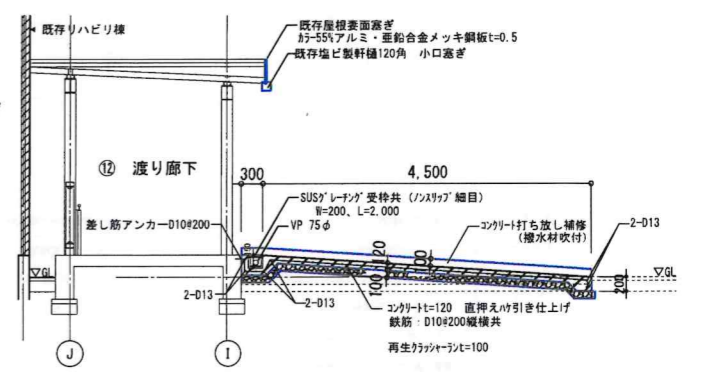
② 渡り廊下短計図 1:50



新設スロープ平面図 1:50



新設スロープ A断面図 1:50

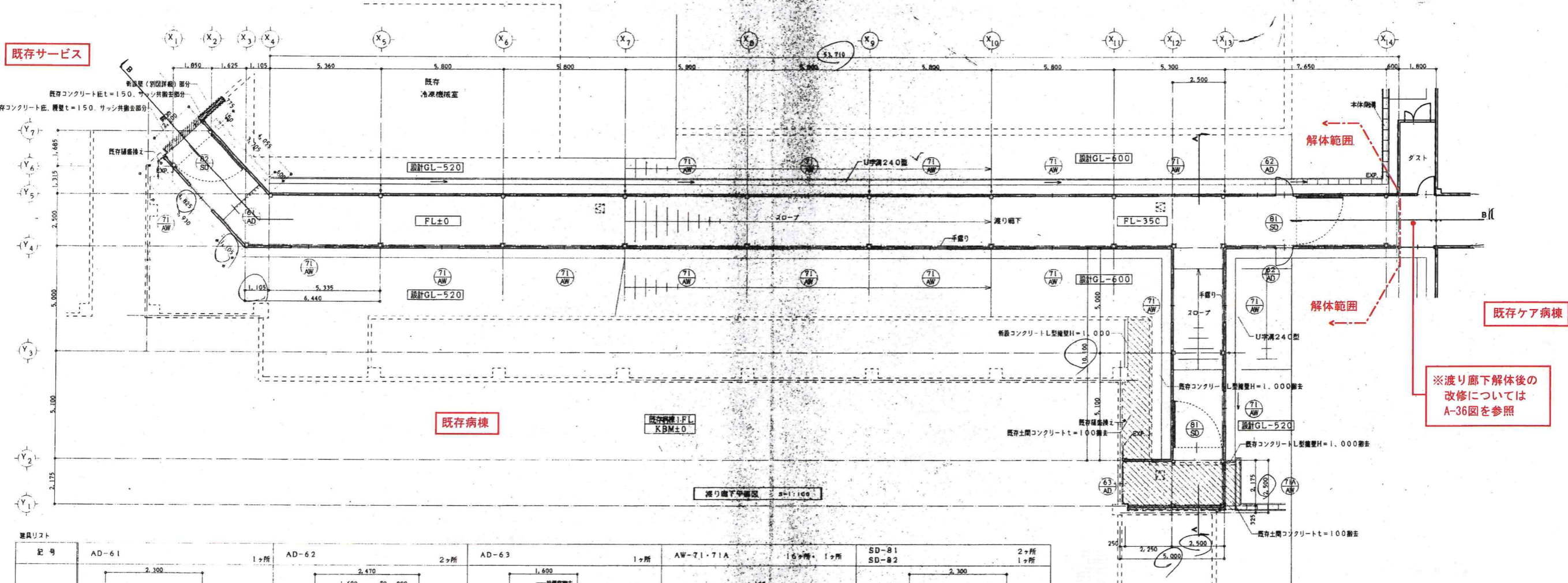


新設スロープ B断面図 1:50

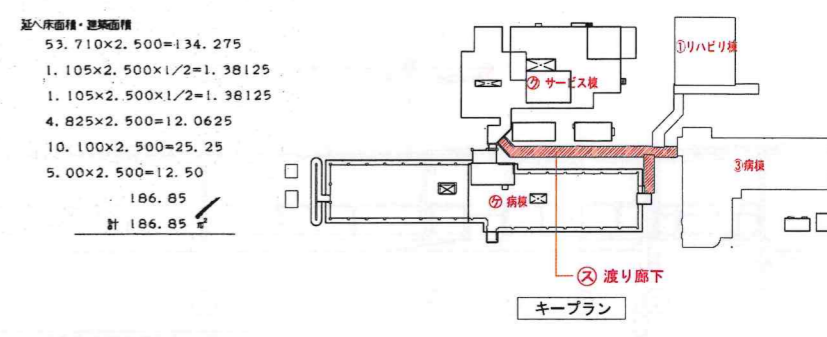
渡り廊下設計概要							
工事種別	増築	構造	鉄骨造 中層建て	最高の高さ	3,785	基礎の軒高	3,250
延床面積	186.85㎡	建築面積	186.85㎡				

外部仕上げ							
屋根	折板葺き(88型):ガルバリウム鋼板t=0.5 フッ素樹脂塗膜製品	巾木	コンクリート打設し覆材(B種)	塗具	アルミ樹脂スチロール S-4 A-3 W-4 (S:200 A:8 W:35)		
外壁	セメント中空押出成形板t=20 糊貼りの上吹付タイル(通気シート下地)	大走り	コンクリート同時こて押え(自然切りφ2,0φ0内径)	天井換気孔	換気扇		
軒裏	屋根材のまじ	種	炭種:硬質塩ビパイプ(カラー)φ=100(スチロール塗膜時:20φ内径) 軟種:硬質塩ビ角型(カラー)150	エキスパン金物	アルミ樹脂仕込付クリアランス100 2時間耐火(BCJ-耐火-231)		

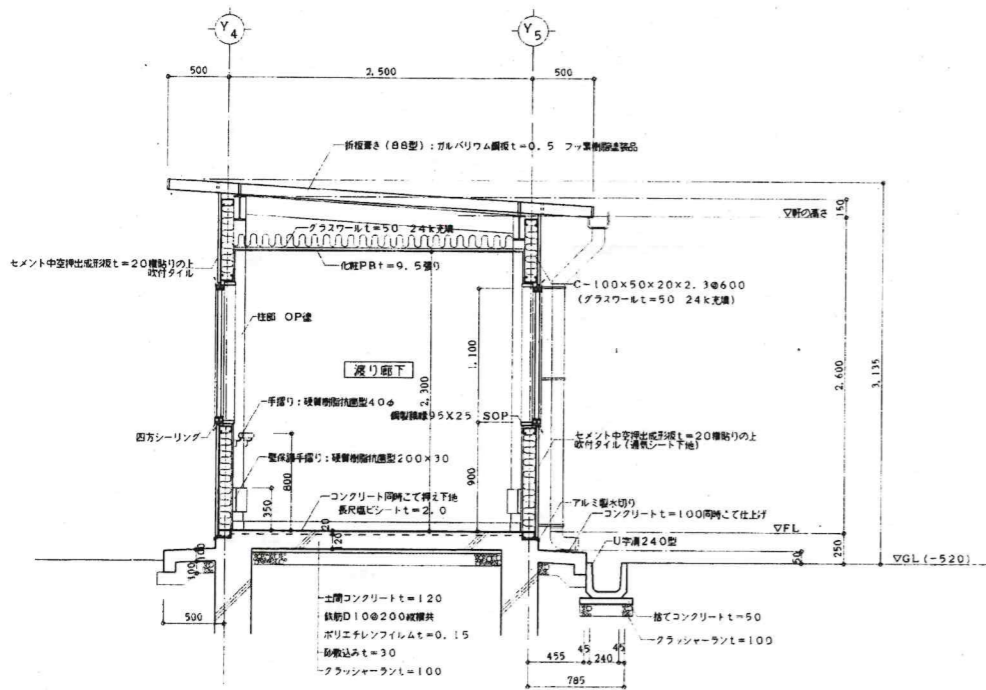
内部仕上げ							
室名	床	巾木	壁	天井	備考		
渡り廊下	コンクリート同時こて押え下地 長尺塩ビシートt=2.0	ソフト巾木 H=75	LGST地 PB t=12.5の上EP塗 グラスウールt=50 24k充填	硬質塩ビ天井下地 七厘PB t=9.5張り グラスウールt=50 24k充填	手摺り:硬質樹脂板型40φ(片面) 壁保線手摺り:硬質樹脂板型200×30(両面)		



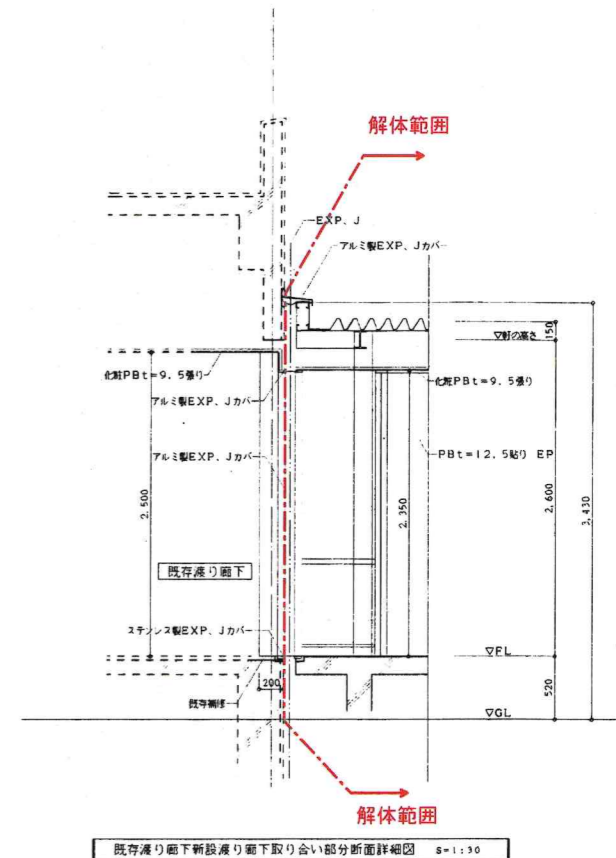
器具リスト	AD-61	AD-62	AD-63	AW-71・71A	SD-81 SD-82
数量	1ヶ所	2ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	2ヶ所 1ヶ所
断面図					
形式見込	二本引き自動扉ドア	袖引違い窓付片開き扉ドア	既存ランマ取付窓付片開き扉ドア	引違い窓	くくり戸内片開き扉
材料仕上	アルミ2次電解着色	アルミ2次電解着色		アルミ2次電解着色	スチール SGP
金物	ドアエンジン装置一式(化粧式、安全装置付) シリンドラー錠 付属金物一式	ステンレス扉下番 DC レバーハンドル シリンドラー錠 付属金物一式		ステンレス扉下番 DC レバーハンドル シリンドラー錠 付属金物一式	フロアジョイント ケースハンドル 付属金物一式
硝子	フロート板ガラスt=5.0mm 熱線強化ガラスt=4.0mm	フロート板ガラスt=5.0mm		フロート板ガラスt=5.0mm	
備考	スチール製鋼球	ステンレス下枠 スチール製鋼球 網戸	ランマ排煙窓除去の上ドア調整	スチール製鋼球 網戸	特定防火設備 網戸(窓枠は鋼製)



延床面積・建坪面積	53.710×2.500=134.275
	1.105×2.500×1/2=1.38125
	1.105×2.500×1/2=1.38125
	4.825×2.500=12.0625
	10.100×2.500=25.25
	5.00×2.500=12.50
計	186.85

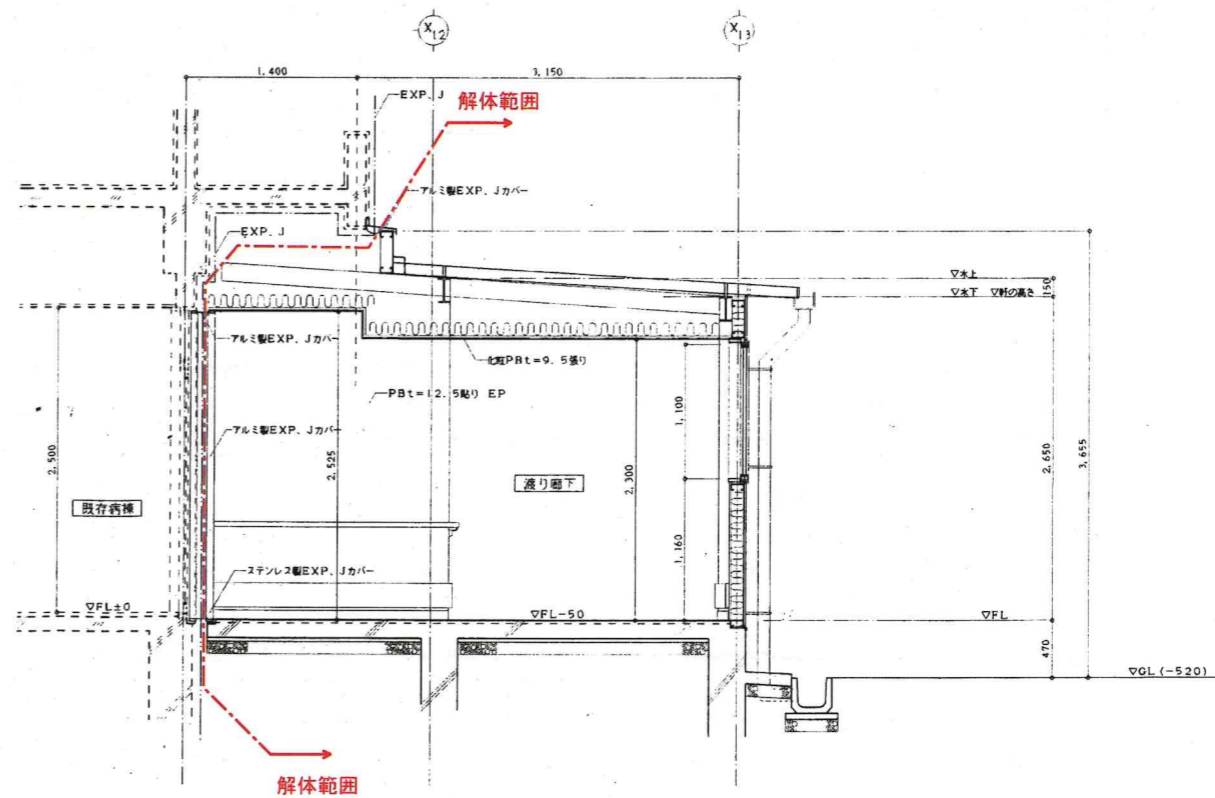


渡り廊下矩計図 S=1:30



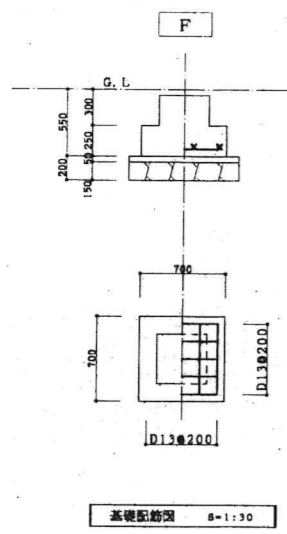
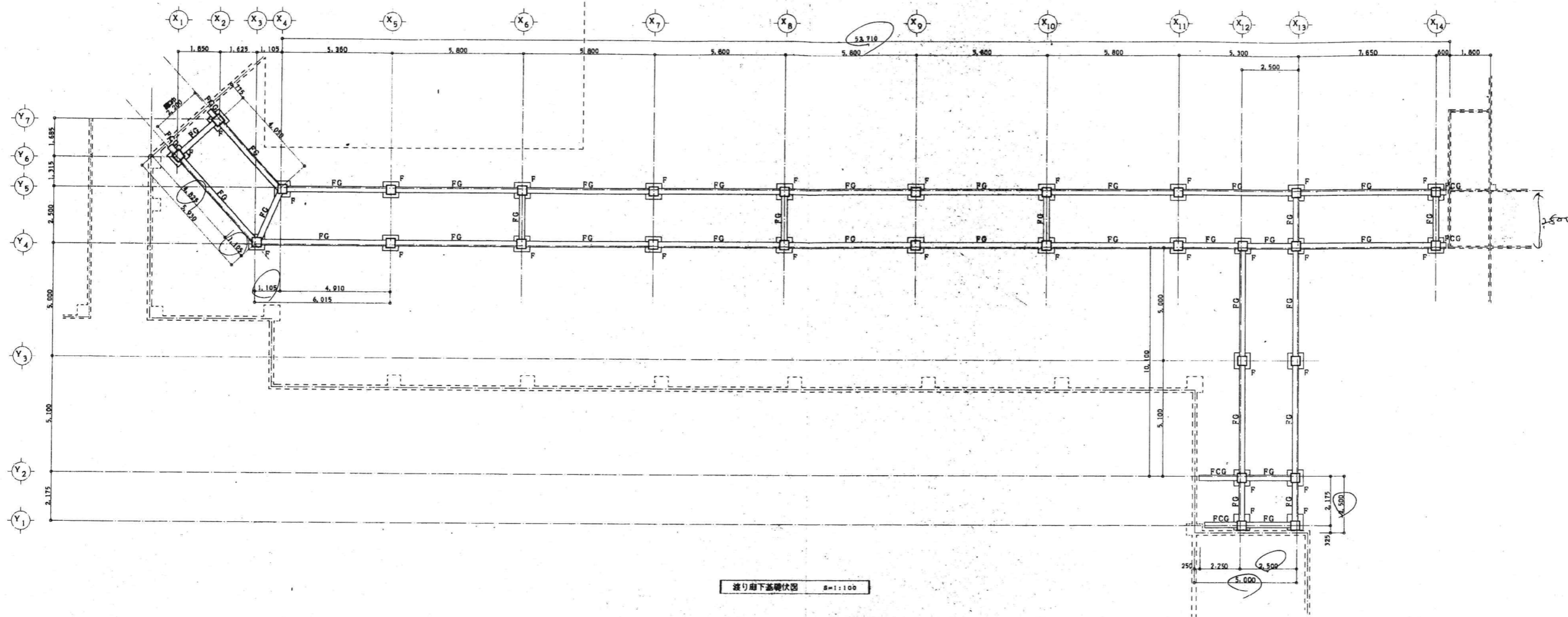
既存渡り廊下新設渡り廊下取り合い部分断面詳細図 S=1:30

※EXP. Jの撤去は本解体工事に含む。



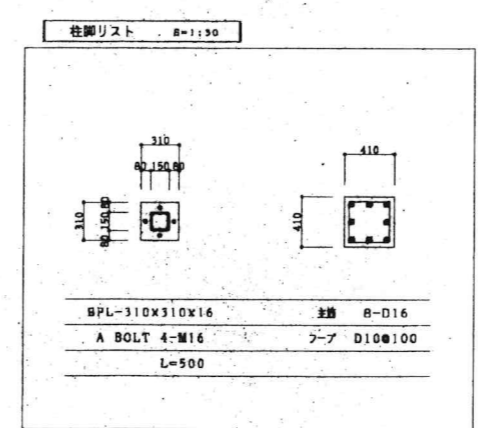
渡り廊下取り合い部分断面詳細図 S=1:30

訂正	・	KUME SEKKEI 株式会社 久米設計	図号 2323.01.20 PA 井上裕昭 監 高橋 創 原 中野智行、川上智史、兼原 崇 樋口花晶、吉川瑞樹	一般建築士 登録番号 第268016号 井上裕昭 一般建築士 登録番号 第265585号 高橋 創	名称 R8篠島市立医師会医療センターサービス棟ほか解体工事 2番 ② 渡り廊下 矩計図 図号 A3判1/188	図番 0190403 図名 A-31
・						
・						
・						



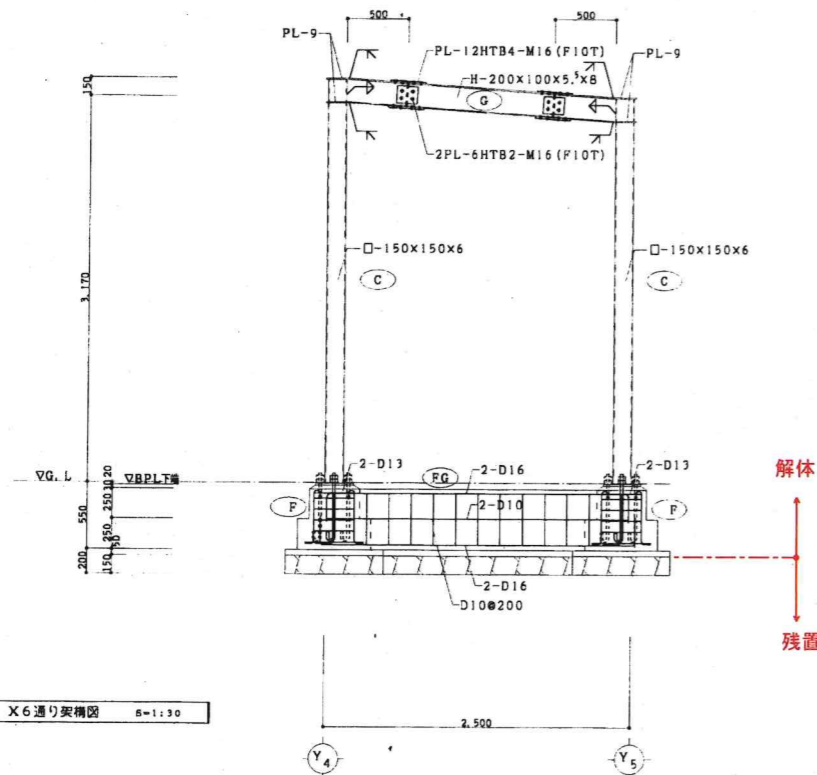
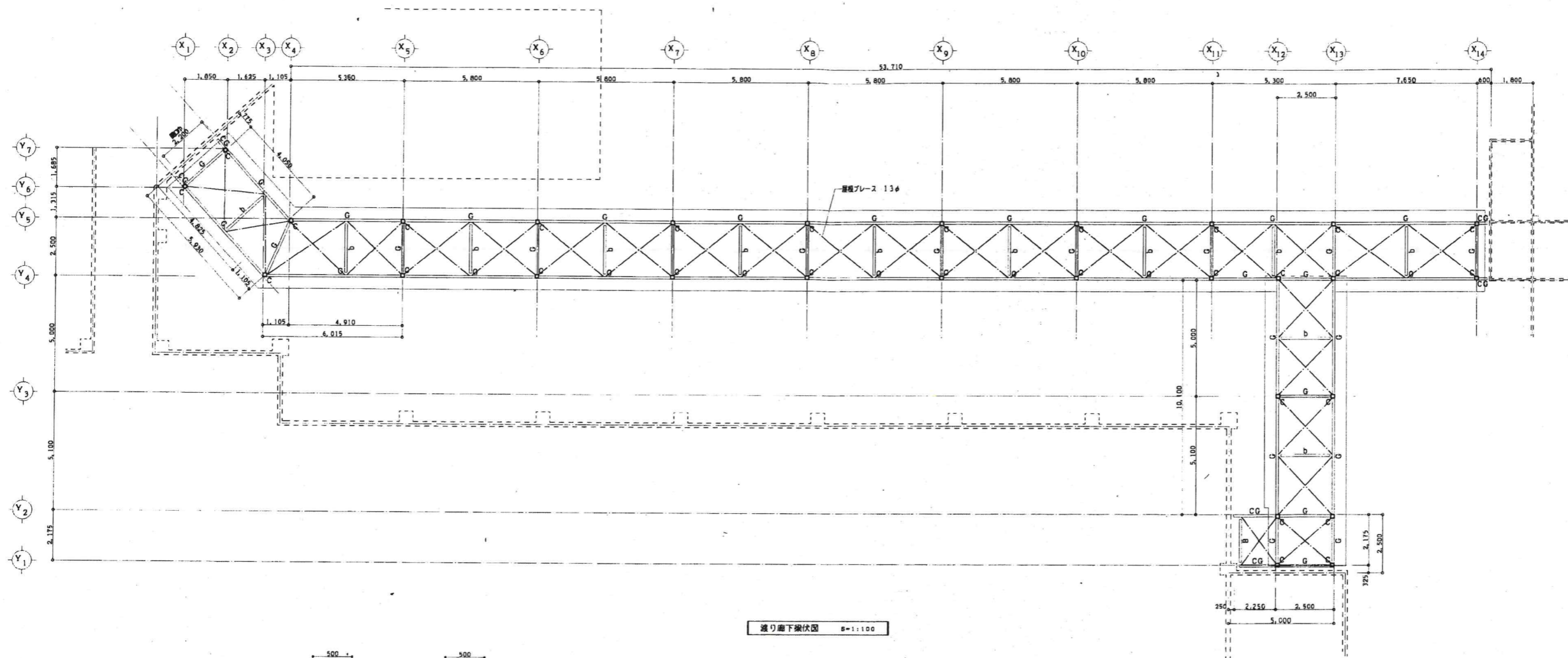
地中梁断面リスト 1/30

記号	FG	FCG	全断面
位置	全断面	全断面	全断面
配筋			
断面	250x500	250x500	
上端筋	2-D16	2-D16	
下端筋	2-D16	2-D16	
腹筋			
スタラップ	D10@200	D10@200	



部材仕様

コンクリート	Fc=21N/m ²
土	Fo=18N/m ² (土質)
鉄筋	SD 295A (D10~D16)
	SD 345 (D19~D22)
地耐力	Fe= 5.0 t/m ² (換算)



鉄骨部材リスト

記号	断面	フランジ	ウェブ	備考
G	H-200x100x5.5x8	PL-12HTB4-M16 (F10T)	2PL-6HTB2-M16 (F10T)	
B	H-150x75x5x7		PL-6HTB2-M16 (F10T)	
b	2C-100x50x20x2.3		PL-4.3 2-M12	
CG	H-200x100x5.5x8	PL-12HTB4-M16 (F10T)	2PL-6HTB2-M16 (F10T)	
C	□-150x150x6			

※基礎は底盤（捨コン）までを解体撤去し、杭（杭頭）、地業は残す。

訂正	

KUME SEKKEI 株式会社 久米設計

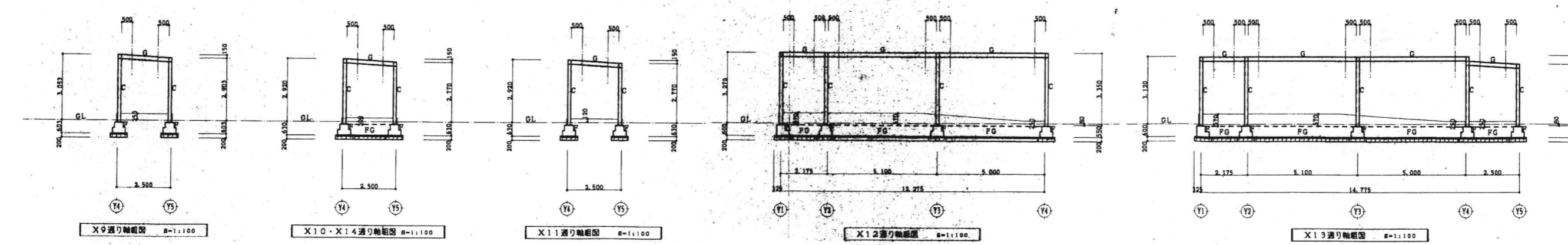
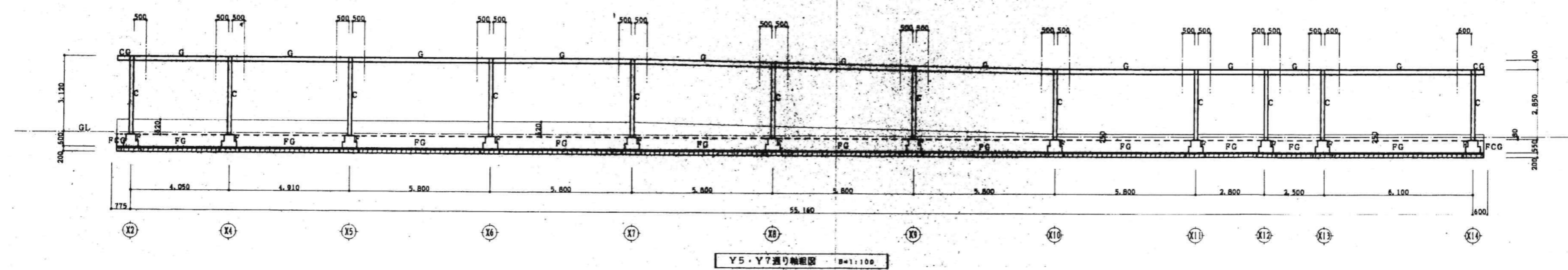
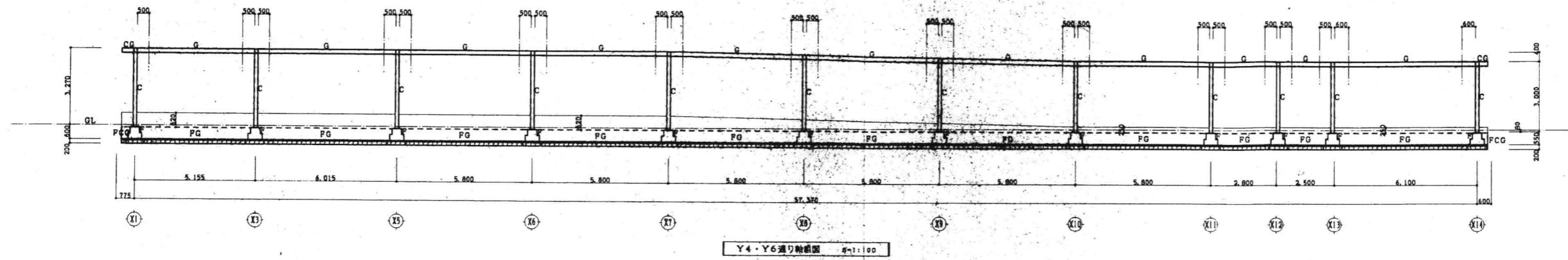
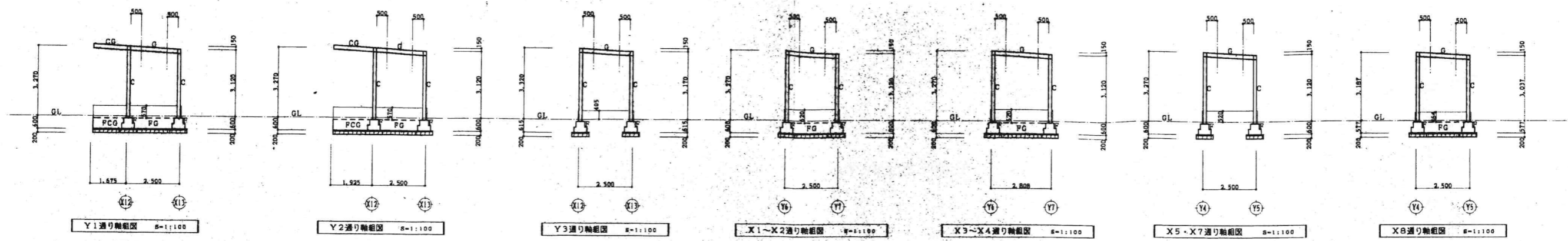
BR 2023.01.20
 PA 井上裕隆 高橋 創
 中野智行、川上毅史、栗原崇
 樋口純昌、吉川瑞樹

一級建築士 登録番号 第268016号 井上裕隆

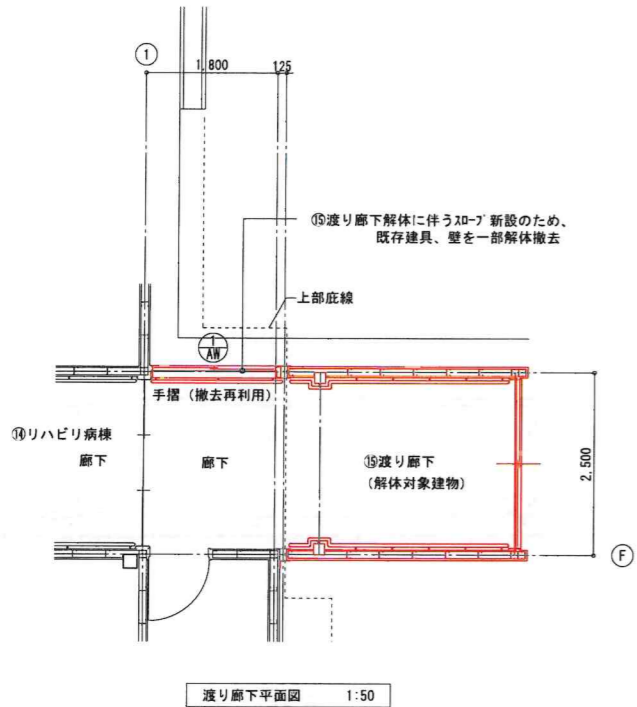
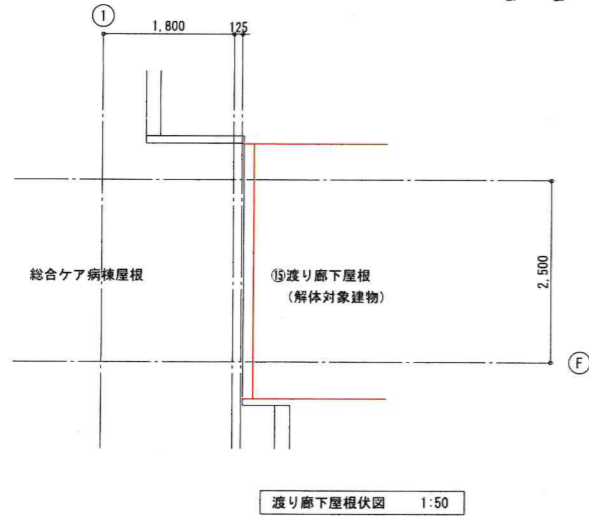
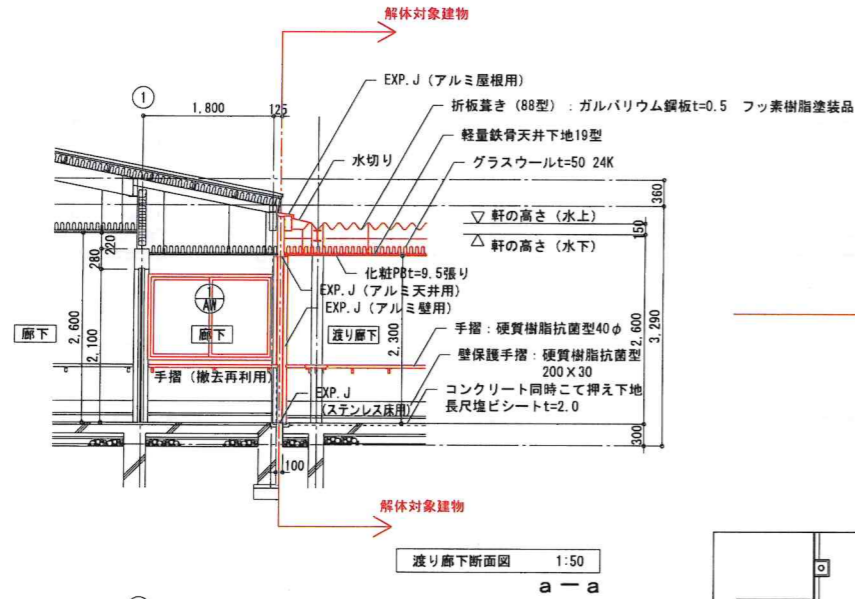
一級建築士 登録番号 第266585号 高橋 創

R8 露島市立医師会医療センターサービス棟ほか解体工事
 ② 渡り廊下 梁構詳細図
 1/30, 1/200

0190403
 A-33

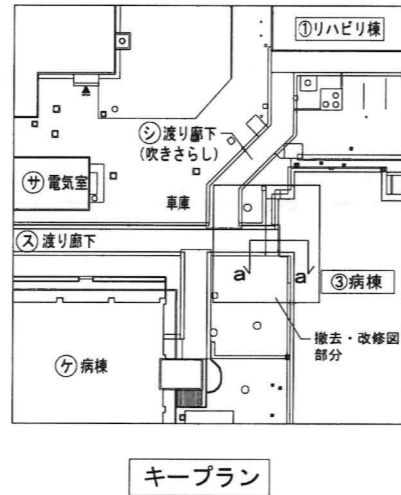


撤去図



渡り廊下平面図 1:50

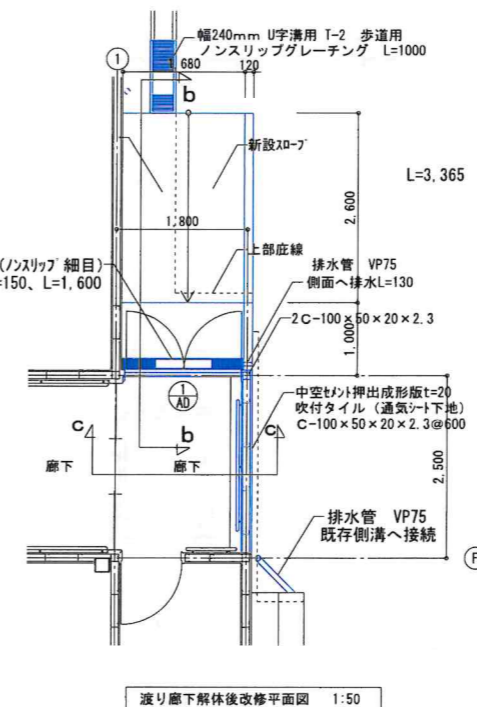
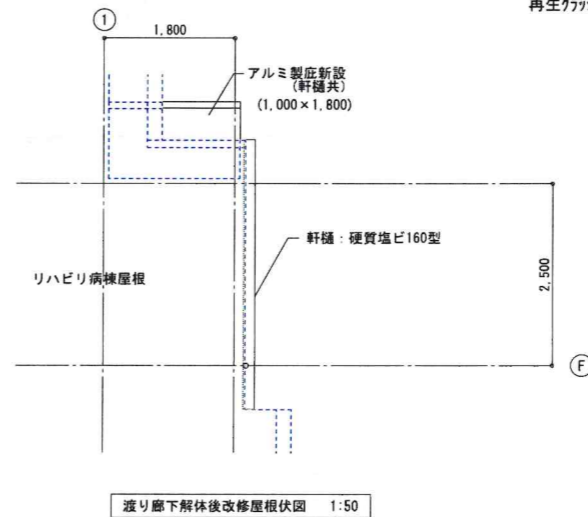
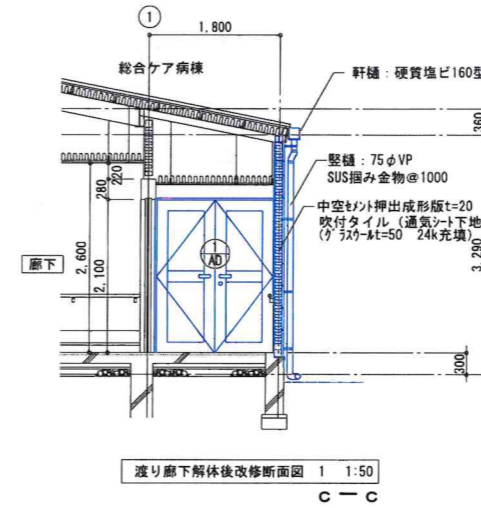
解体撤去部分を示す。



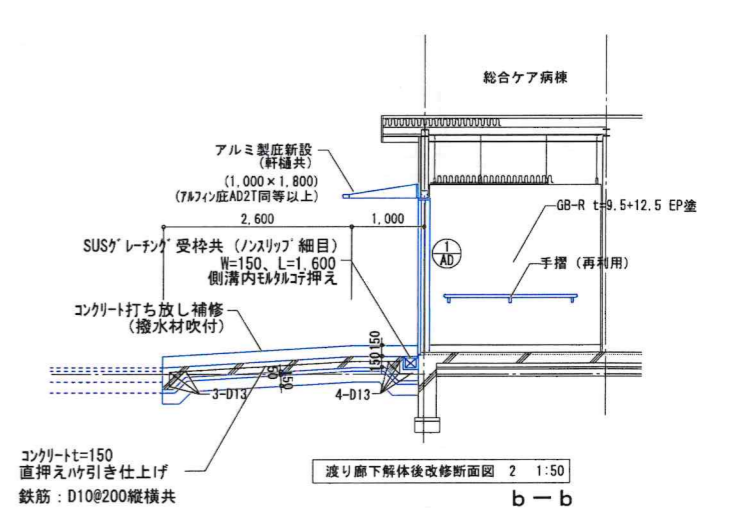
解体撤去建具表

記号	① AW
型式	アルミ製引違い窓
姿図	
仕上げ、ガラス	5m/m透明強化ガラス
金物、その他	クレセント

改修図



渡り廊下解体後改修平面図 1:50

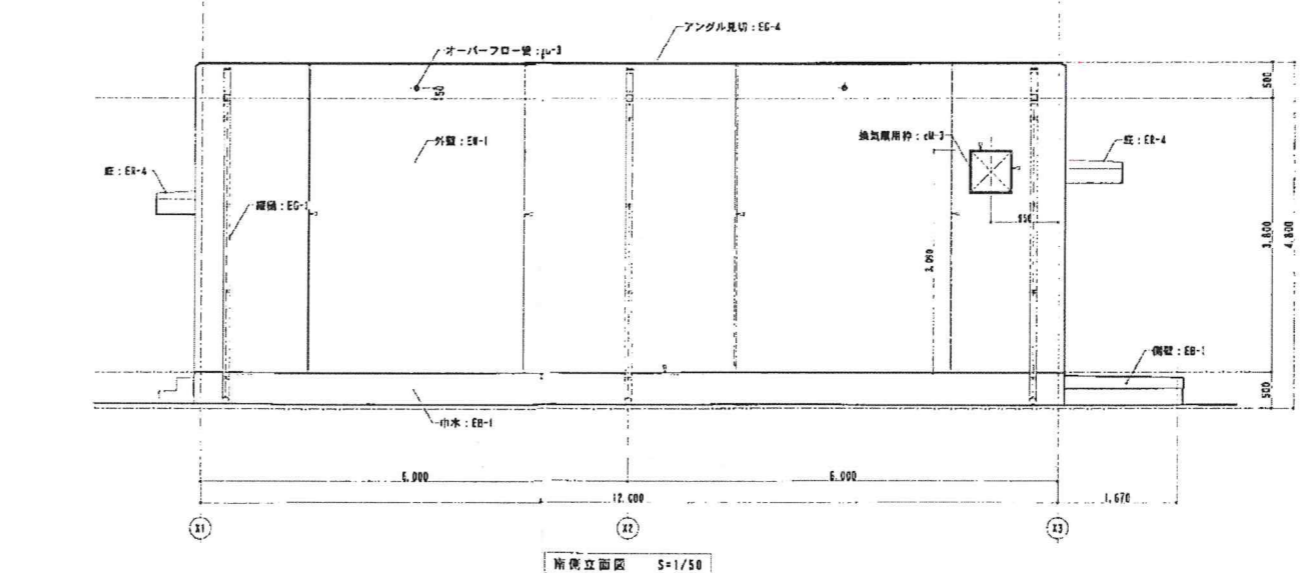
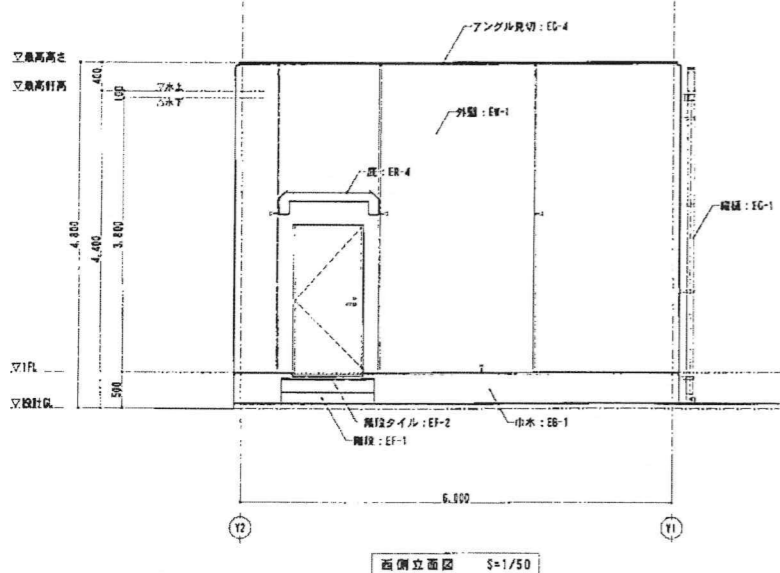
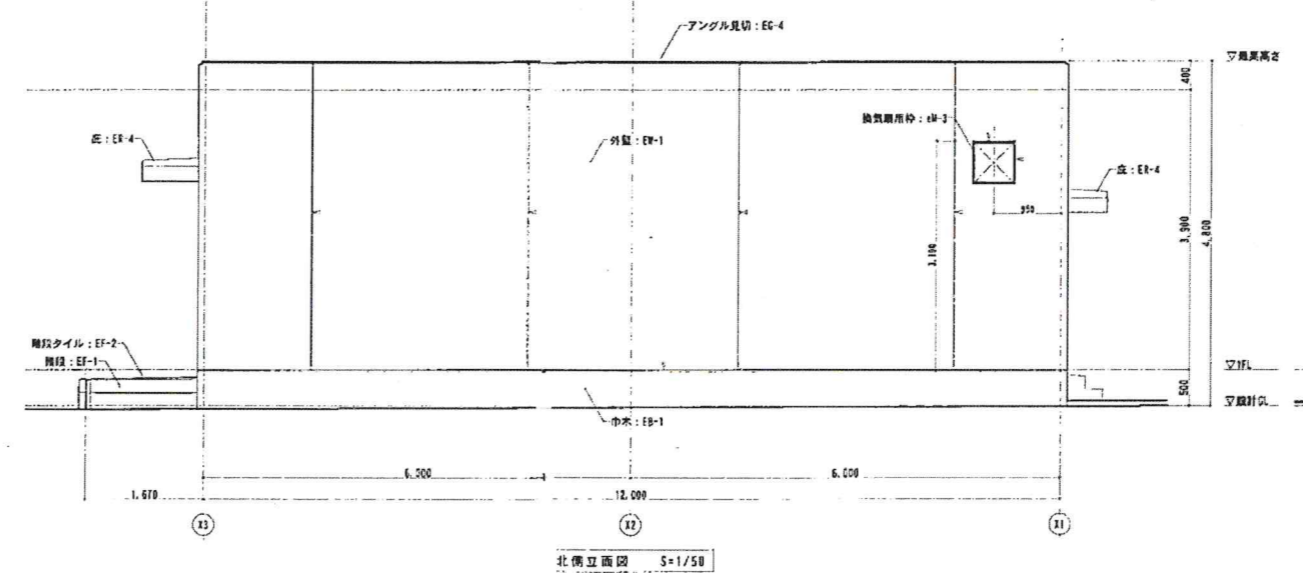
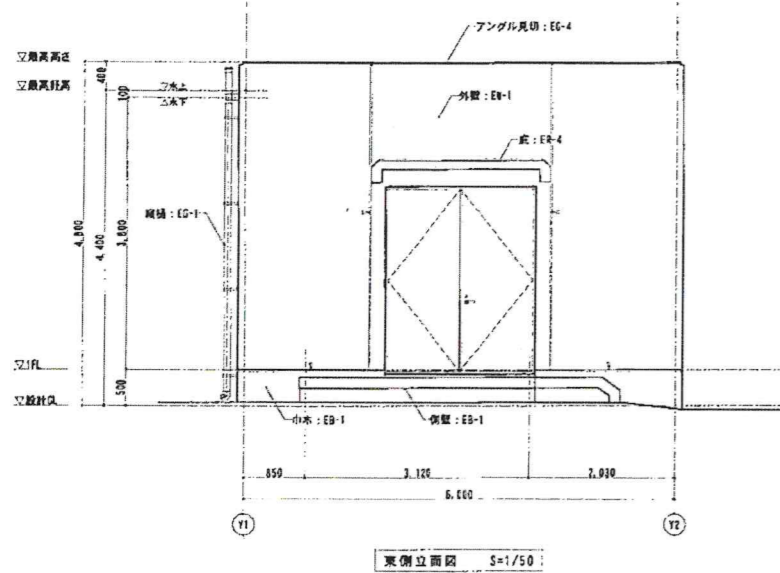
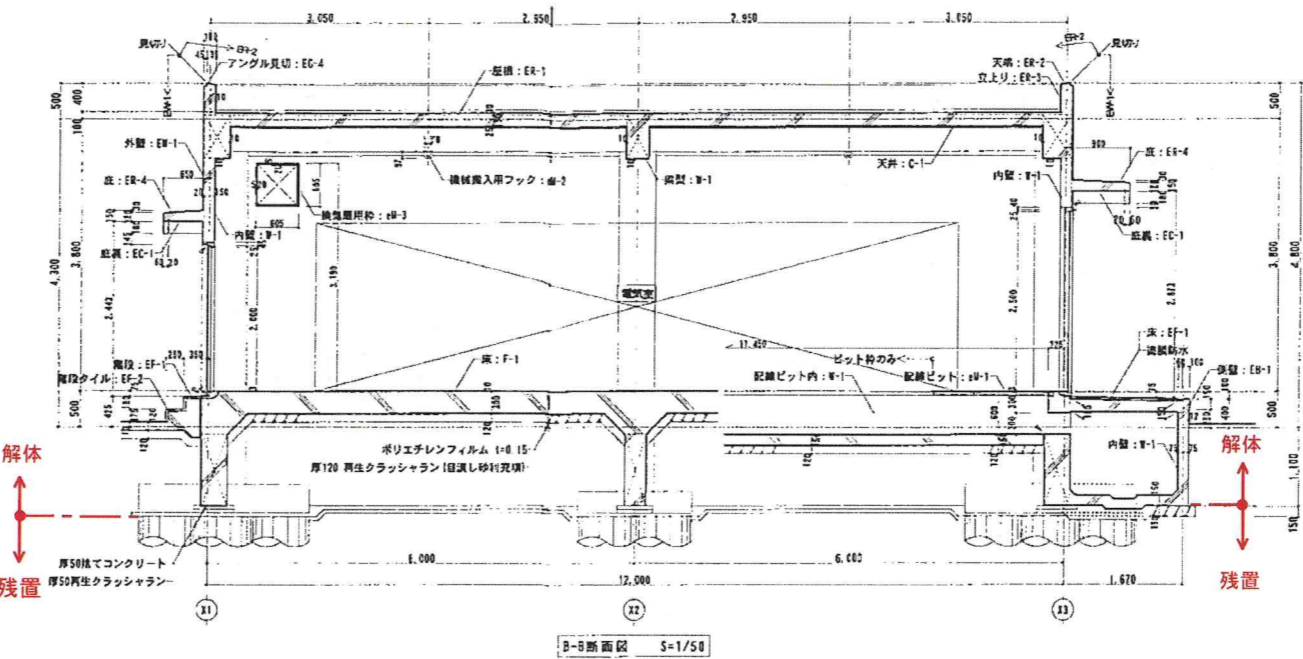
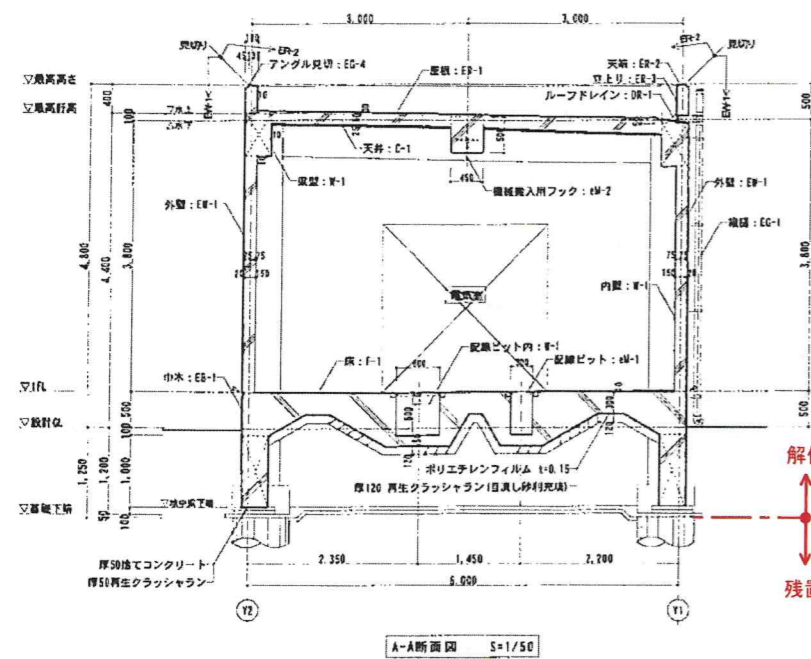


コンクリート=150 直押えハ引き仕上げ 鉄筋: D10@200縦横共 再生クラッシャーラン=150

改修新設部分を示す。

新設建具表

記号	① AD
型式	アルミ製両開き框戸
姿図	
仕上げ、ガラス	腰: アルミハネル 5m/m透明強化ガラス
金物、その他	SUS丁番、DC、フランス落し シリナー錠、レバーハンドル



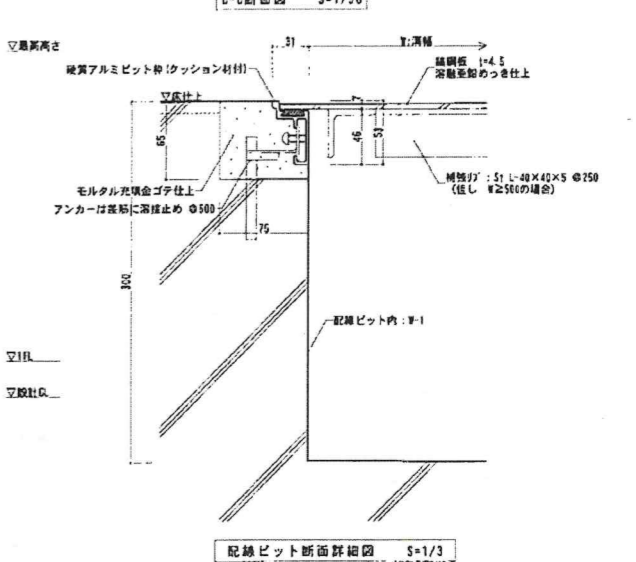
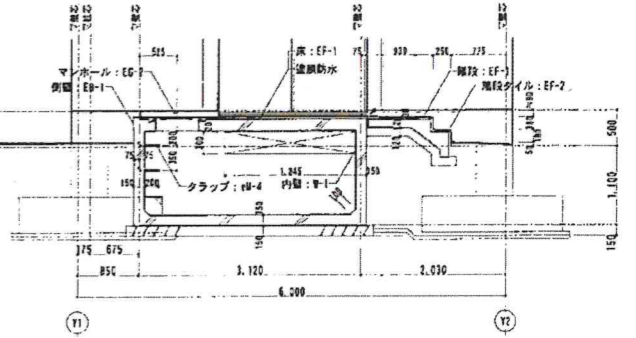
□外部仕上表

名称	仕上	仕上層別
屋根	防水コンクリート直均し金ゴテ押入の上 ウレタン系塗膜防水 (R-2仕様)	EF-1
パラペット	コンクリート直均し金ゴテ押入の上 ウレタン系塗膜防水 (R-2仕様)	EF-2
窓	コンクリート打放し (6種・補修) の上 ウレタン系塗膜防水 (R-2仕様)	EF-3
扉	コンクリート直均し金ゴテ押入の上 防水形塗膜塗材 E (吹付け)	EF-4
床	コンクリート打放し (6種・補修) の上 防水形塗膜塗材 E (吹付け)	EF-1
外壁	コンクリート打放し (6種・補修) の上 防水形塗膜塗材 E (吹付け)	EF-1
巾木	コンクリート打放し (6種・補修)	EF-1
階段・階段	防水モルタル金ゴテ仕上	EF-1
	磁器タイル (異種 150×150)	EF-2
ルーフトレイン	よこ引き用 鋼鉄製 打込み型 塗膜防水用 75タイプ	ED-1
屋根	縦貫型化ビニル巻 (カラー・V75)	EG-1
	組み金物: ステンレス製 V75用 取付間隔: φ1,200	
マンホール蓋	防音密閉型丸形 鋼鉄製 T-2 φ600タイプ	EG-2
オーバーフロー	ステンレス製 φ6E.5 塗膜防水用	EG-3
アングル見切	アルミ製 L-25×40 (1.2 / ノールブラダ (ステンレス製ビス) φ300	EG-4

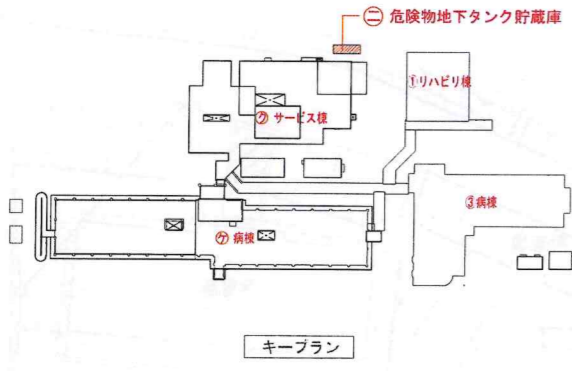
□内部仕上表

名称	仕上	仕上層別
床	防音密閉型ポリウレタン樹脂塗料塗り コンクリート直均し金ゴテ仕上 (削削目地切)	F-1
窓	コンクリート直均し金ゴテ仕上	F-2
巾木・壁	コンクリート打放し (6種・補修)	F-1
柱・梁型	コンクリート打放し (6種・補修)	F-1
天井	厚25水セメント板打込み コンクリート打放し (6種・補修)	C-1 C-2
配線ビッド	黒鋼板 (防錆塗装メッキ) t=4.5 アルミ枠	EH-1
機械用入用フック	鋼製 φ25異径リブ付 高剛性メッキ	EH-2
換気用用枠	鋼製 入用フック付 鋼製 鋼製 φ25異径リブ付 (t=20)	EH-3
トラップ	ステンレス製 φ22×40×250	EH-4

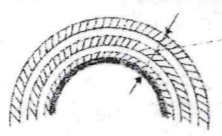
○ シーリング1: R5-2・ノンワーキングを示す。
 ○ シーリング2: R4-2・ノンワーキングを示す。



※基礎は底盤 (捨コン) までを解体撤去し、杭 (杭頭)、地業は残す。

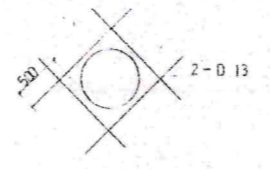


オイルサービスタンク 300^φ
 600^φ × 1200^φ 架台 1500^φ
 鏡板 4.5^φ 胴板 4.5^φ
 外部 錆止 2回

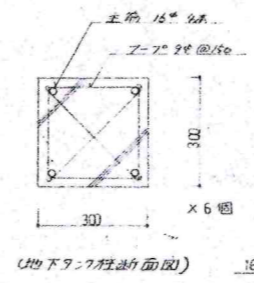


9.7^φ 鋼板
 9.7^φ 鋼板
 アスファルト・メンブ

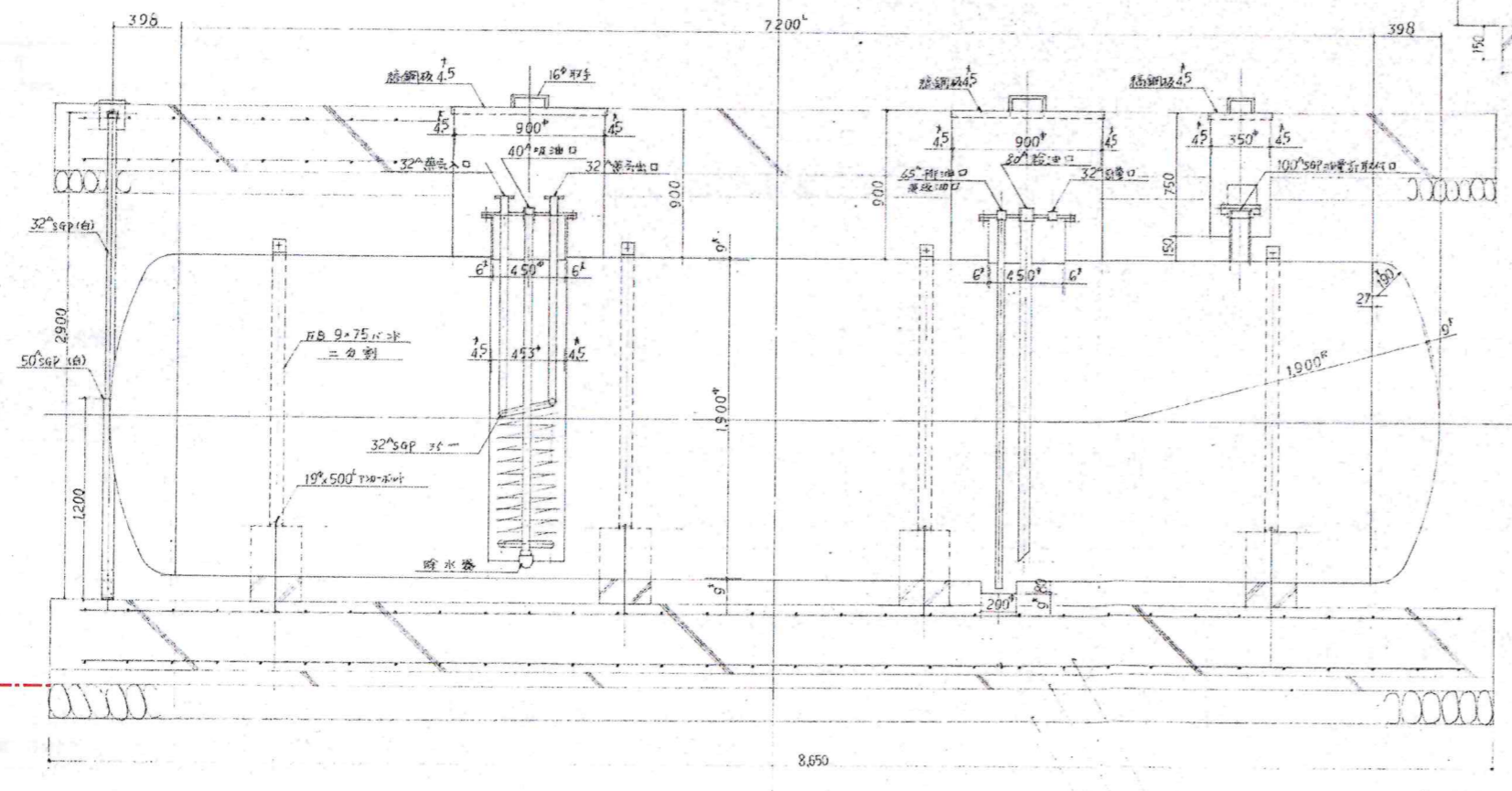
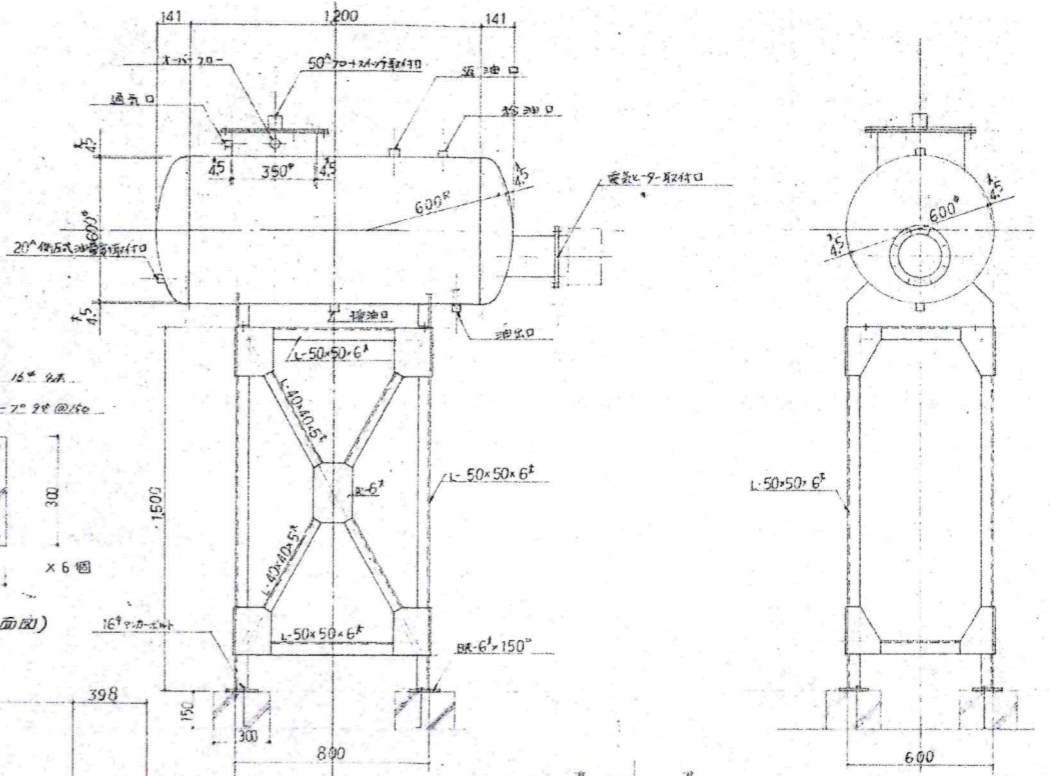
(9.7^φ 保蓋蓋台側)



(南口部補強要領)

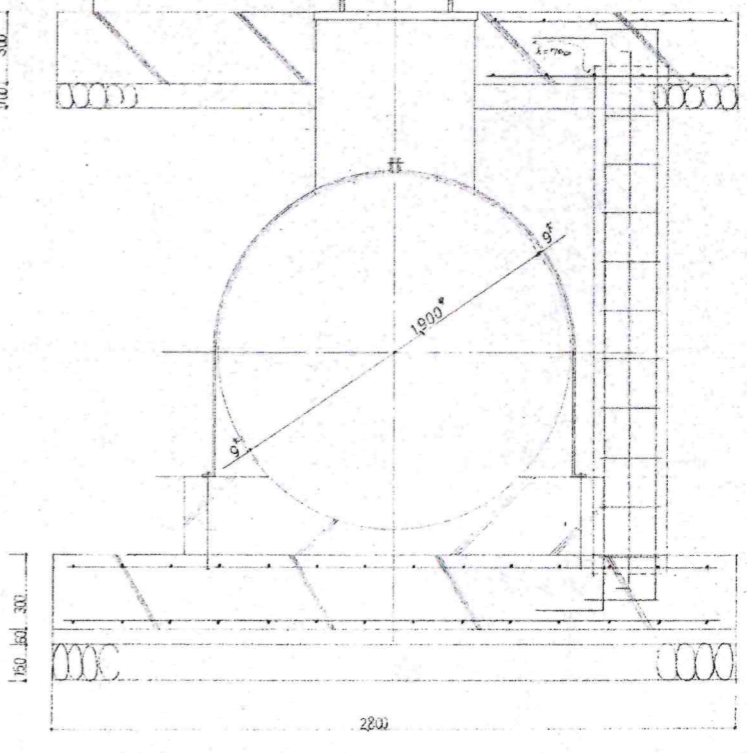


地下9.7^φ 保蓋蓋台側

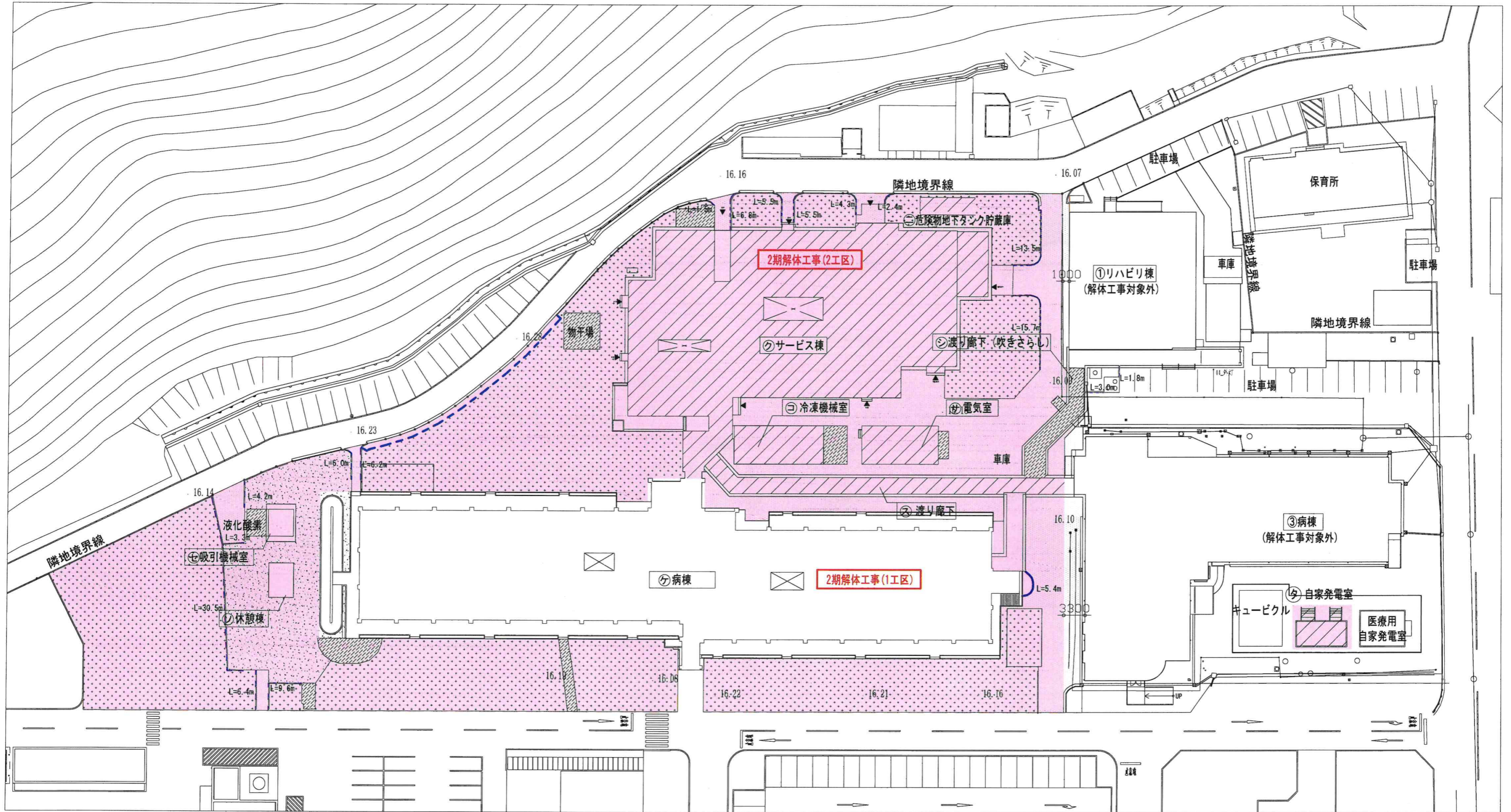


解体
撤去
↓
残置

地下貯油槽 20,000^ℓ
 1900^φ × 7200^φ
 鏡板 9^φ 胴板 9^φ
 外面黒ワニス塗装



※基礎は底盤(捨コン)までを解体撤去し、地業は残す。

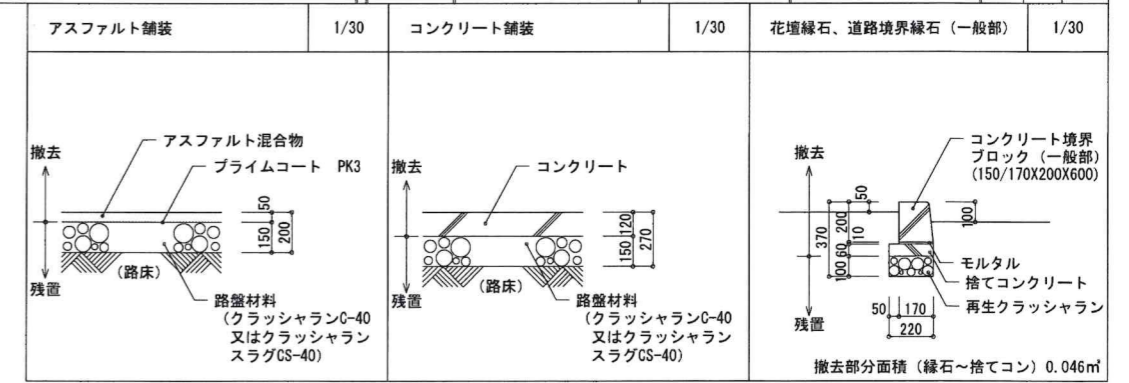
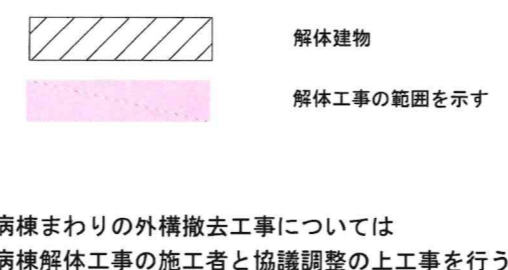


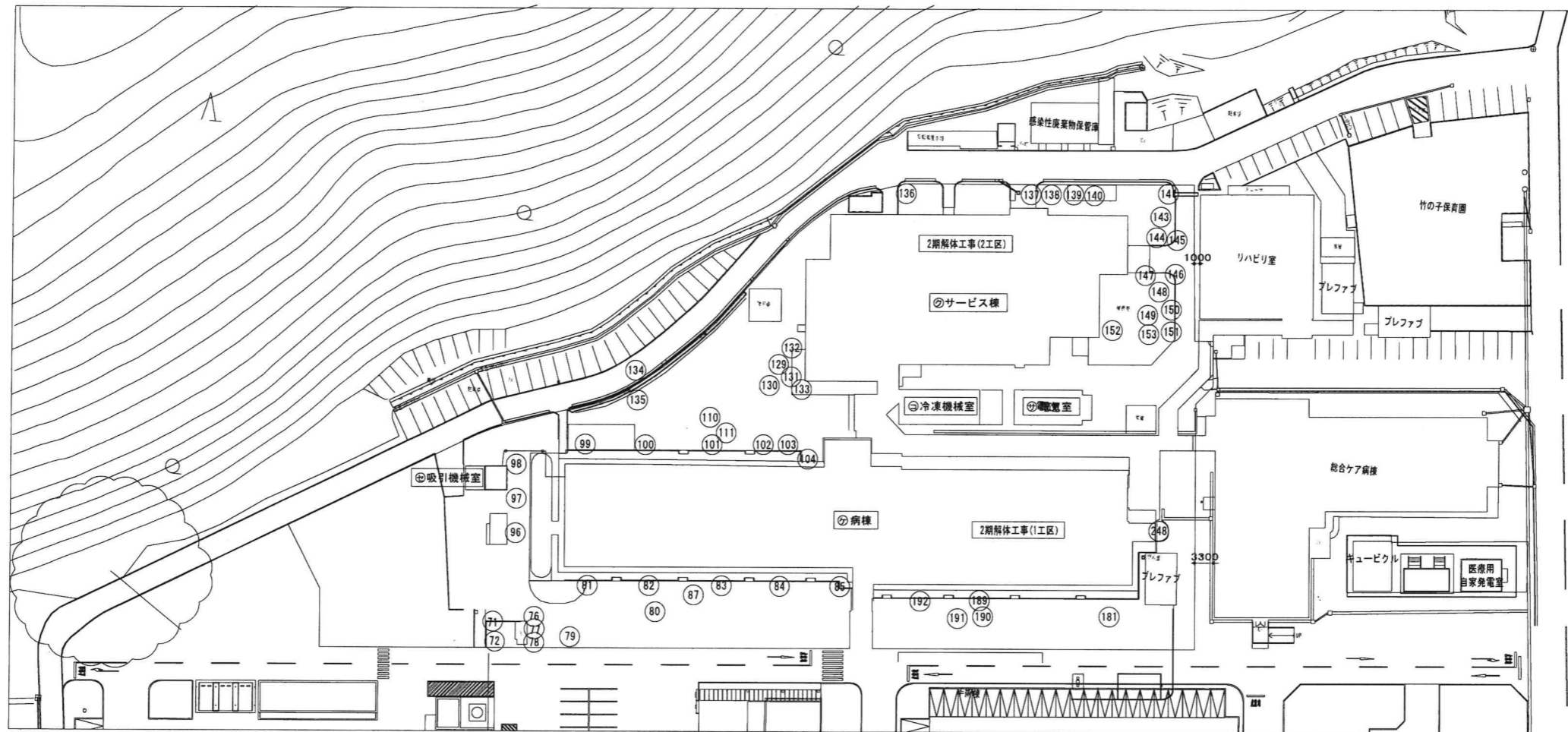
凡例

記号	仕上	備考
[Pattern]	アスファルト舗装	991㎡
[Pattern]	コンクリート舗装	228㎡
[Pattern]	緑地or裸地	4276㎡
[Pattern]	砂利敷き	465㎡
[Pattern]	その他	160㎡
		7412㎡

舗装	破碎面積	破碎体積	切断延長
アスファルト	991㎡	49.55㎡	657.35m
コンクリート	228㎡	27.36㎡	226.38m

舗装	撤去延長	撤去体積 (含む捨てコン)
緑石	131.6m	6.05㎡





※病棟まわりの外構撤去工事については
病棟解体工事の施工者と協議調整の上工を行う。

樹木調査表

※病棟解体：Ⅰ工区以外は、Ⅱ工区とする。

番号	分類	樹種名	樹高(H) (m)	胸高直径又は 幹周(C) (cm)	葉張(W) (m)	被覆面積 (㎡)	数量	単位	番号	分類	樹種名	樹高(H) (m)	胸高直径又は 幹周(C) (cm)	葉張(W) (m)	被覆面積 (㎡)	数量	単位	番号	分類	樹種名	樹高(H) (m)	胸高直径又は 幹周(C) (cm)	葉張(W) (m)	被覆面積 (㎡)	数量	単位		
71	ツバキ科	ハマヒサカキ	1.0	12	0.6	0.6*0.8	18	株	112	モクセイ科	キンモクセイ	2.9	15	3.1		2	本	150	ツツジ科	ツツジ	0.8	20	0.8	0.8*0.9	1	株		
72	モチノキ科	クロガネモチ	4.4	24	2.1		1	本	113	マンサク科	アメリカカワ	3.0	20	1.2		1	本	151	ツツジ科	ツツジ	0.8	20	0.7	0.7*0.8	1	株		
76	ツバキ科	ツバキ	2.6	13	2.7		3	本	114	バラ科	モモ	3.5	15	4.2		1	本	152	ツツジ科	ヒラドツツジ	1.0	10	0.8	0.8*1.8	5	株		
77	ニシキギ科	マサキ	1.2	15	1.4		1	株	115	キョウチクトウ科	キョウチクトウ	5.4	8	5.6		5	本	153	ツツジ科	ツツジ	1.0	10	0.8	0.8*8.6	12	株		
78	ツバキ科	ハマヒサカキ	1.5	8	0.8		5	株	116	バラ科	スダレウメ	5.1	27	6.8		1	本	176	モクセイ科	ヒイラギモクセイ	2.2	9	2.6		12	本		
79	ツバキ科	ツバキ	2.7	12	2.4		3	本	117	バラ科	ウメ	6.6	28	9.6		1	本	179	ミズキ科	ハナミズキ	3.6	10	2.9		1	本		
80	バラ科	サクラ	3.1	9	5.0		1	本	118	ツツジ科	ヒラドツツジ	1.7	12	2.1		1	株	180	ツツジ科	ドウダンツツジ	1.1	7	0.8	0.8*3.7	6	本		
81	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.5	0.5*8.4	12	株	119	ツツジ科	サツキ	0.8	18	1.2		1	株	181	ミズキ科	ハナミズキ	4.0	11	2.8		1	本		
82	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.5	0.5*10.0	9	株	120	ツバキ科	ツバキ	2.6	8	2.0		1	本	182	ツツジ科	ツツジ	1.1	7	0.8	0.8*6.0	8	本		
83	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.5	0.5*8.0	7	株	121	ツバキ科	サザンカ	2.0	9	1.8		1	本	183	ミズキ科	ハナミズキ	3.5	9	3.3		1	本		
84	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.5	0.5*9.6	10	株	122	ツバキ科	ツバキ	1.4	9	1.4		1	本	184	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.4	0.4*9.4	28	本		
85	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.5	0.5*7.3	11	株	123	ツバキ科	ツバキ	1.7	6	0.9		1	本	185	ソテツ科	ソテツ	1.5	23	1.2		1	本		
86	ツツジ科	サツキ	0.7	10	1.2		2	株	124	ツツジ科	サツキ	0.7	15	1.0		1	本	186	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.4	0.4*9.9	23	株		
87	ツバキ科	サザンカ	1.4	10	1.6	1.6*4.6	16	本	125	ツツジ科	サツキ	0.7	20	0.4	0.4*1.7	3	株	187	ミズキ科	ハナミズキ	3.0	12	3.1		1	本		
88	マキ科	ラカンマキ	2.3	31	1.5		1	本	126	ツバキ科	ツバキ	3.5	13	2.9		1	本	188	ツツジ科	ツツジ	1.1	7	0.8	0.8*10.0	16	本		
89	マキ科	ラカンマキ	2.0	27	2.1		1	本	127	バラ科	モモ	3.7	17	5.7		1	本	189	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.4	0.4*5.5	9	株		
90	ツツジ科	ツツジ	1.1	15	1.8	1.8*2.5	8	株	128	ツツジ科	サツキ	0.7	15	0.9		1	本	190	ミズキ科	ハナミズキ	4.0	10	3.3		1	本		
91	ツツジ科	サザンカ	1.7	8	1.8	1.8*1.5	6	株	129	バラ科	スダレウメ	3.8	15	6.6		1	本	191	ミズキ科	ハナミズキ	5.0	14	4.5		1	本		
92	ツツジ科	サザンカ	1.1	6	1.0	1.0*2.3	5	株	130	ツツジ科	サツキ	0.6	15	1.0		1	本	192	ツツジ科	サツキ	0.6	10	0.4	0.4*1.7	2	株		
93	ツツジ科	サザンカ	1.0	6	0.9		8	株	131	マメ科	フジ	4.3	30	7.2		1	本	193	ツツジ科	ツツジ	1.1	7	0.8	0.8*12.0	16	本		
94	ツツジ科	ツツジ	1.2	15	2.2	2.2*3.5	12	本	132	マメ科	フジ	4.3	37	9.6		1	本	247	ツツジ科	ドウダンツツジ	1.1	7	0.8	0.8*10.5	13	本		
95	マキ科	ラカンマキ	2.3	25	1.6		1	本	133	ツツジ科	サツキ	1.0	10	1.8	1.8*2.0	7	株	248	ソテツ科	ソテツ	3.0	30	1.5		3	本		
96	マキ科	イヌマキ	2.6	11	1.4		1	本	134	ツツジ科	サツキ	0.7	10	0.7	0.7*38.0	116	株											
97	マキ科	イヌマキ	4.1	12	1.8		1	本	135	ツバキ科	ツバキ	1.9	8	0.6	0.6*37.0	79	本											
98	マキ科	イヌマキ	4.6	21	1.9		1	本	136	ツバキ科	モッコク	1.5	15	1.8		1	本											
99	ツツジ科	サツキ	0.5	10	0.4	0.4*7.8	10	株	137	ユキノシタ科	アジサイ	0.6	15	1.0		1	株											
100	ツツジ科	サツキ	0.5	10	0.4	0.4*10.0	22	株	138	ヤシ科	カンノンチク	1.5	30	1.9		1	株											
101	ツツジ科	サツキ	0.5	10	0.4	0.4*10.0	17	株	139	ツバキ科	サザンカ	0.9	7	1.1		1	本											
102	ツツジ科	サツキ	0.5	10	0.4	0.4*9.0	12	株	140	ツバキ科	サザンカ	1.0	7	1.2		1	本											
103	ツツジ科	サツキ	0.5	10					141	ツバキ科	サザンカ	1.0	10	1.1	1.1*4.7	20	株											
104	ツツジ科	サツキ							142	ツツジ科	サツキ	0.6	10	1.6	1.6*1.9	8	株											
105	バラ科	ウメ	6.4	35	10.0		1	本	143	ツバキ科	ツバキ	2.1	5	1.7		6	本											
106	モクレン科	コブシ	5.0	10	5.9		1	本	144	バラ科	ビワ	2.8	6	3.3		1	本											
107	マンサク科	アメリカカワ	3.4	10	2.4		2	本	145	ツバキ科	サザンカ	0.8	10	1.1	1.1*6.4	26	株											
108	モクセイ科	キンモクセイ	3.8	22	3.7		1	本	146	ツバキ科	サザンカ	1.0	10	1.1	1.1*6.6	25	株											
109	マンサク科	アメリカカワ	1.9	38	1.5		1	本	147																			
110	マキ科	イヌマキ	4.0	14	3.1		1	本	148	ツツジ科	サツキ	2.0	30	2.7		1	株											
111	バラ科	ウメ	6.9	30	9.2		1	本	149	ツツジ科	サツキ	1.6	30	1.9	1.9*2.4	1	株											

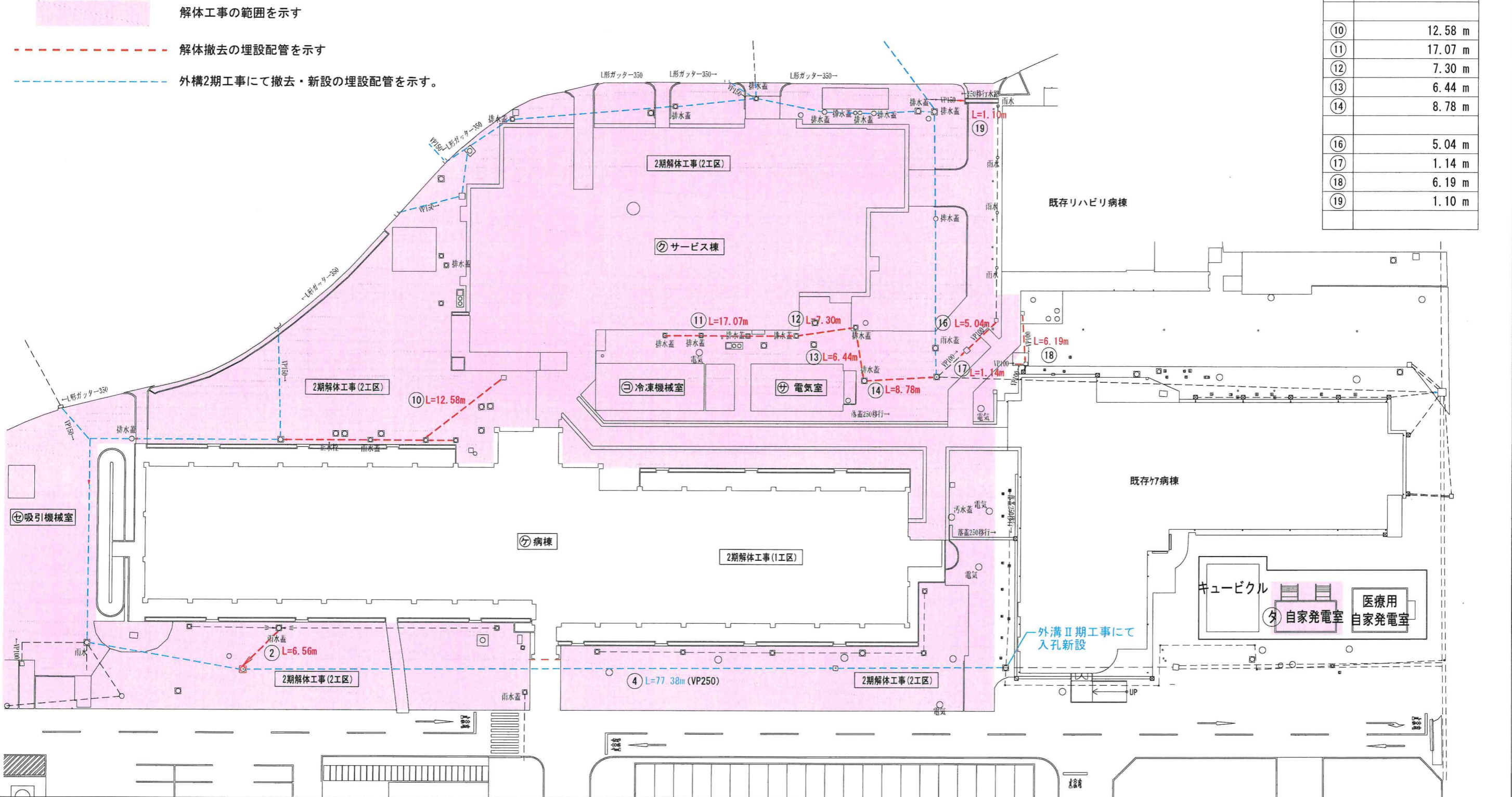
【共通事項】

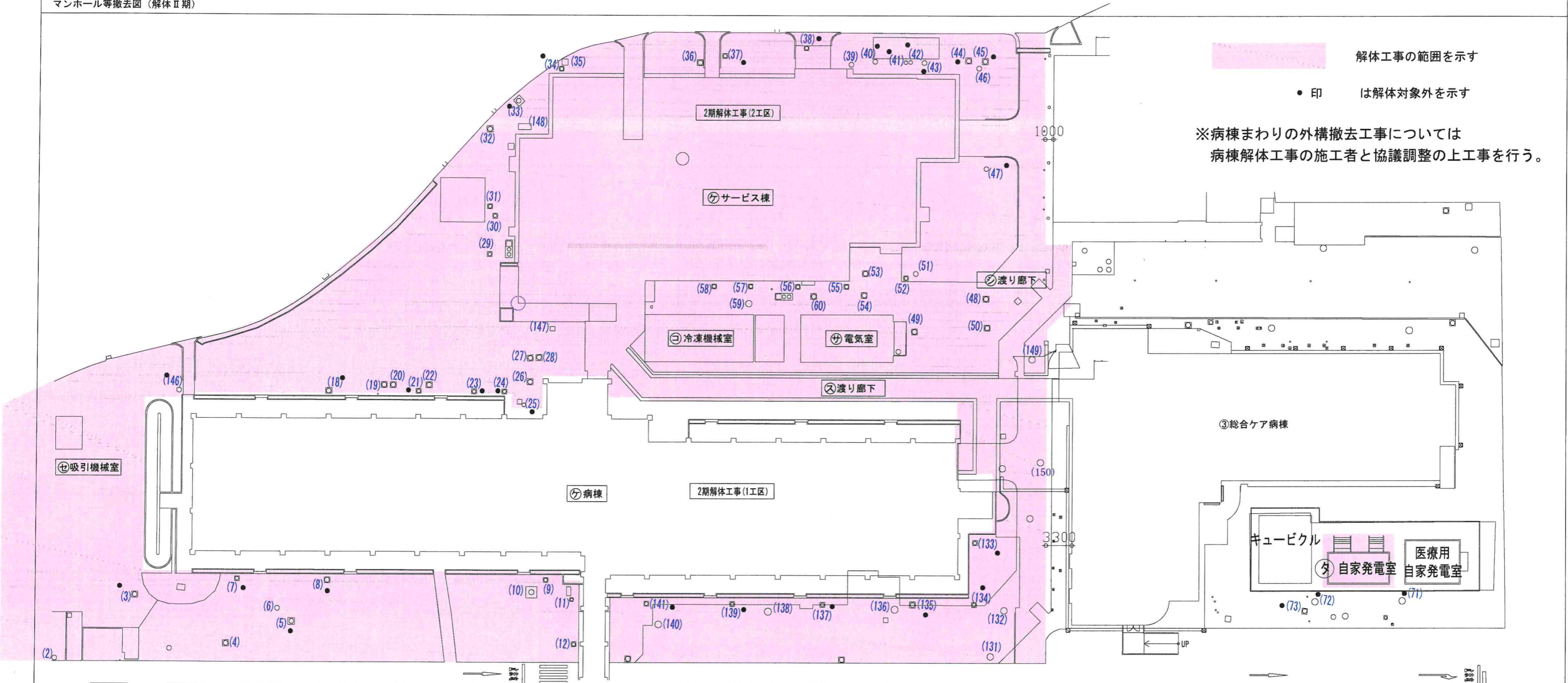
- ・ 工事を行う際は、事前に測量調査を行うこと。
- ・ 既設大型暗渠の撤去ができず残置とする場合は、気泡コンクリートを充填し閉塞すること。
- ・ 撤去する既設大型暗渠に接続されている排水管（枝管）は、各建物の解体時に撤去すること。
- ・ 敷地外（北西部）から流入する排水管は、外構Ⅱ期工事で切り回しを行い、既設排水管撤去の上、新設すること。
- ・ 病棟周りの外構解体撤去工事については、病棟解体工事の施工者と協議調整の上工事を行う。

配管埋設撤去表 (Ⅱ期解体工事)

雨水配管(暗渠)	VP150	211.92 m
	VP250	77.38 m

番号	長さ
②	6.56 m
④	VP250 77.38 m
⑩	12.58 m
⑪	17.07 m
⑫	7.30 m
⑬	6.44 m
⑭	8.78 m
⑯	5.04 m
⑰	1.14 m
⑱	6.19 m
⑲	1.10 m





マンホール撤去表 (Ⅱ期解体工事)

構造物No.	工種・種別・細別	規格	単位	数量	適用	構造物No.	工種・種別・細別	規格	単位	数量	適用	構造物No.	工種・種別・細別	規格	単位	数量	適用	
2	雨水マンホール	内空600X600 H=1090 壁厚100	基	1		32	汚水マンホール	内空600X600 H=750 壁厚100	基	1		57	排水マンホール	内空450X450 H=600 壁厚100	基	1		
3	雨水マンホール	内空600X600 H=1780 壁厚100	基	1		33	汚水マンホール	内空600X600 H=830 壁厚100	基	1		58	排水マンホール	内空450X450 H=600 壁厚100	基	1		
4	汚水マンホール	内空600X600 H=830 壁厚100	基	1		34	排水マンホール	内空450X450 H=760 壁厚100	基	1		59	電気マンホール	内空1500X1500 H=1790 壁厚100	基	1		
5	雨水マンホール	内空600X600 H=1500 (2100) 壁厚150	基	1	既設排水路	35	汚水マンホール	内空600X600 H=860 壁厚100	基	1		60	汚水マンホール	内空600X600 H=970 壁厚100	基	1		
6	汚水マンホール	内空φ900 H=1310 壁厚100	基	1	組み立てマンホール	36	汚水マンホール	内空600X600 H=970 壁厚100	基	1								
7	雨水マンホール	内空450X450 H=1700 壁厚100	基	1		37	排水マンホール	内空450X450 H=910 壁厚100	基	1								
8	雨水マンホール	内空600X600 H=1050 壁厚100	基	1		38	排水マンホール	内空450X450 H=1080 壁厚100	基	1								
9	雨水マンホール	内空450X450 H=630 壁厚100	基	1		39	汚水マンホール	内空600X600 H=1110 壁厚100	基	1								
10	電気マンホール	内空1300X1300 H=1520 壁厚100	基	1		40	排水マンホール	内空600X600 H=1060 壁厚100	基	1		131	電気マンホール	内空1000X1000 H=1210 壁厚100	基	1		
11	雨水マンホール	内空300X300 壁厚100	基	1	開閉できず	41	排水マンホール	内空450X450 H=720 壁厚100	基	1		132	汚水マンホール		基	1	開閉できず	
12	雨水マンホール	内空450X450 H=790 壁厚100	基	1		42	排水マンホール	内空450X450 H=750 壁厚100	基	1		133	雨水マンホール	内空450X450 H=660 壁厚100	基	1		
18	雨水マンホール	内空600X600 H=1100 壁厚100	基	1		43	排水マンホール	内空600X600 H=1050 壁厚100	基	1		134	雨水マンホール	内空450X450 H=760 壁厚100	基	1		
19	汚水マンホール	内空600X600 H=690 壁厚100	基	1		44	雨水マンホール	内空600X600 壁厚100	基	1	開閉できず	135	雨水マンホール	内空600X600 H=1140 壁厚100	基	1		
20	汚水マンホール	内空600X600 H=720 壁厚100	基	1		45	排水マンホール	内空600X600 H=1270 壁厚100	基	1		136	汚水マンホール	内空φ1000 H=1750 壁厚100	基	1	組み立てマンホール	
21	雨水マンホール	内空450X450 H=950 壁厚100	基	1		46	汚水マンホール	内空φ1000 H=1170 壁厚100	基	1	組み立てマンホール	137	雨水マンホール	内空450X450 H=1010 壁厚100	基	1		
22	汚水マンホール	内空600X600 H=750 壁厚100	基	1		47	排水マンホール	内空600X600 H=1190 壁厚100	基	1		138	汚水マンホール	内空φ1000 H=1690 壁厚100	基	1	組み立てマンホール	
23	雨水マンホール	内空450X450 H=840 壁厚100	基	1		48	雨水マンホール	内空600X600 H=1140 壁厚100	基	1		139	雨水マンホール	内空450X450 H=870 壁厚100	基	1		
24	雨水マンホール	内空450X450 H=800 壁厚100	基	1		49	排水マンホール	内空600X600 H=1260 壁厚100	基	1		140	汚水マンホール	内空φ1000 H=1470 壁厚100	基	1	組み立てマンホール	
25	雨水マンホール	内空450X450 H=650 壁厚100	基	1		50	雨水マンホール	内空600X600 H=1190 壁厚100	基	1		141	雨水マンホール	内空450X450 H=690 壁厚100	基	1		
26	汚水マンホール	内空600X600 H=850 壁厚100	基	1		51	汚水マンホール	内空600X600 H=1140 壁厚100	基	1		146	雨水マンホール	内空600X600 H=1280 壁厚100	基	1		
27	汚水マンホール	内空600X600 H=890 壁厚100	基	1		52	排水マンホール	内空450X450 H=1060 壁厚100	基	1		147	排水樹	内空500X500 H=600 壁厚100	基	1		
28	汚水マンホール	内空600X600 H=910 壁厚100	基	1		53	汚水マンホール	内空600X600 H=1050 壁厚100	基	1		148	汚水マンホール	内空450X450 H=680 壁厚100	基	1		
29	汚水マンホール	内空450X450 H=510 壁厚100	基	1		54	汚水マンホール	内空600X600 H=1050 壁厚100	基	1		149	電気マンホール	内空1300X1300 H=1510 壁厚100	基	1		
30	排水マンホール	内空450X450 H=590 壁厚100	基	1		55	排水マンホール	内空450X450 H=790 壁厚100	基	1		150	電気マンホール	内空1000X1000 H=1210 壁厚100	基	1		
31	汚水マンホール	内空450X450 H=600 壁厚100	基	1		56	排水マンホール	内空450X450 H=650 壁厚100	基	1								

● 印は解体対象外を示す